

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
1	<p>少子化により、幼稚園を合併していくことは仕方ないことではあります。しかし、公立幼稚園は登園時間が8時ぐらいからとなっており(保育所よりは遅いですが)校区内にある幼稚園だからこそ、歩いて通うことが可能であると望みます。</p> <p>共働き世帯が増えている中、歩いて通う事ができる(きょうだいや同級生と)からこそ、幼稚園に通わせることが出来るのであって、合併された幼稚園に通うのであれば送迎が必要となります。</p> <p>また、公立の幼稚園から小学校への移行がスムーズであるからこそ、公立幼稚園へ入園するのであって、小学校も違う・歩いて通うこともできないのであれば公立幼稚園を選択する家庭は少なく、保育所等に残る児童が増え、それに伴い待機児童も増えることが目に浮かびます。近隣では大分市がいい例です。</p> <p>少子化が問題なのであれば、そこを抜本的に改善しなければ意味がないと思います。</p> <p>ここ数年で統合したとしても、また数年後にさらに統合をすすめることになり、何も改善されません。</p> <p>別府市にはぜひ、場当たり的な改善策ではなく、根本的に少子化を食い止め、人口を増やすにはどのようにしたら良いかを議論していただきたいです。よろしくお願ひいたします。</p>	<p>少子化対策として、安心して子どもを産み、育てることのできる社会実現は、地域や社会全体で取り組まなければならない最重要課題の一つであり、様々なアプローチが必要であることを認識しております。</p> <p>今回策定を進めております「別府市就学前教育・保育ビジョン」は就学前の子どものに関する教育等協議会の報告書を受け、協議会報告書の内容(市立幼稚園の適正配置、複数年保育一部導入の検討・認定こども園の普及促進の考え方を明示し政策的に取り組む必要性)を具体化したものとなります。</p> <p>一校一園制について、その良さは十分に受け止めています。しかしながら、本市においても少子高齢化が進み、適正規模の園児数を保てたいことが予想されます。本計画については、子ども(5歳児)の育ちの保障のため、一定の集団で育つ力を重視し、中学校区に一つの市立幼稚園としております。</p> <p>幼保小連携については、どの就学前教育・保育施設に通っていても、小学校への円滑な接続が図られることを大切に、幼保小連携の強化を進めていくことにより、子ども達に小学校を知る経験を保障していきたいと考えています。</p>
2	<p>中学校ごとの幼稚園では、家から遠すぎて1人で帰らせる事とは心配です。</p> <p>校区外でも、家から近い方の幼稚園に通わせられないのでしょうか？</p> <p>一年生から通う小学校の幼稚園に通えないのであれば、中学校区で決めつけるのではなく、こちら側が自由に選びたいです。どうせ一年間しか行かないので、地域の交流だの幼稚園がある小学校との交流などは、あまり関係ないと思うので。</p>	<p>就学前教育・保育施設は市立幼稚園以外にも、市内には私立施設、保育所が多数あります。市立と私立で教育・保育の取り組み方に違いはありますが、子どもの姿や、育ちの見取り方等の職員の質の向上や、目指す方向性に違いはないと考えています。市立幼稚園の閉園は、幼稚園の統廃合ではないので、保護者が通わせたい施設に通わせていただけるのがよいと考えております。</p> <p>校区について、本ビジョンでは、中学校区を「一つの地域性を有する単位」とみなすことで、各地域の「地域性」を考慮することにつながるという考え方により、通園区については原則中学校区と同様としています。学区外就学許可事項を満たすことで、学区外申請を行うことができます。</p>
3	<p>PTA連合会からの案内レターからここに来ております。</p> <p>説明会に参加できないため、「別府市就学前教育・保育ビジョン(素案)概要」を拝見して恐れながら記載しております。</p> <p>希望(要望)としては、現地で説明を聞きに行ける世代が少ないのではと感じております。可能であれば質疑応答まで含めた、説明してくれる様子(動画)を観ると理解度が高まるのではないかなど感じました。重ねて恐れながらですが、恥ずかしながら、失礼ながら上記の概要を初めて拝見して(14歳になる子がいますが、その時は拝見した記憶が無く…)理解度を求めて作成しているのが感じられませんでした。今後、市内の幼稚園、保育園が縮小傾向なのが喫緊の課題ということは理解しました。私達当事者たちも声を上げ、未来の子どもたちに向けて(今の子どもたちの様々な環境に関して)行動しないといけないと痛感しました。なにかできる事を探して一歩踏み出してみます。</p> <p>市役所に勤めている方々の日々の大変さは計り知れず、頭が上がりませんが、時折熱を入れた(熱があふれるほど、市民に伝わってくる)活きた資料(ビジョン)を感じてみたいです。長文失礼しました。</p>	<p>本ビジョンは令和2～3年に行われた別府市就学前の子どものに関する教育等協議会報告書により、計画されています。協議会は、有識者、小学校長、幼稚園・保育所・認定こども園関係者、市立幼稚園保護者からなる委員で構成され、活発な議論が行われました。「子どもの育ちを保障するために望ましい園児集団を考慮し、新たな方向性を示す必要がある」とされており、ビジョンでは中学校区で望ましい就学前教育・保育施設の在り方を検討いたしました。</p> <p>なお、説明会に参加することが難しい方もいることを想定し、説明動画を作成し、公開しました。質疑応答については公式ホームページに掲載いたしております。</p>
4	<p>今回の幼稚園の廃園に対する意見ですが、小学校に隣接の幼稚園を無くすのには、反対です。中学校校区と書いてましたが、5歳の子を一人で歩かせると言う事ですか？</p> <p>親の送迎が無理な家庭もあり、仕事の時間帯もそれぞれです。働かないと生活も出来ません。小学校の統合とは、違うと思います。一園に対する理想数?これも国、県、市の勝手に作った数だと思います。子供の数によって、先生の人数を振り分けでも良いのではないですか？</p> <p>子供達、そして今子育てされている親御さんを応援して頂ける別府市であってほしいです。</p>	<p>本市には、就学前教育・保育施設には市立幼稚園、私立幼稚園・保育所、認定こども園といった、様々な選択肢があると考えています。閉園になったことで、中学校区内の市立施設に通わなければならないということだけでなく、それぞれのご家庭のご事情・お考えにあった施設を検討していただきたいと考えております。</p> <p>本ビジョンは令和2～3年に行われた別府市就学前の子どものに関する教育等協議会報告書により、計画されています。協議会は、有識者、小学校長、幼稚園・保育所・認定こども園関係者、市立幼稚園保護者からなる委員で構成され、活発な議論が行われました。「子どもの育ちを保障するために望ましい園児集団を考慮し、新たな方向性を示す必要がある」とされており、ビジョンでは中学校区で望ましい就学前教育・保育施設の在り方を検討いたしました。また、市立幼稚園では1学級を30人・担任を1人配置としており、園児数によって教員配置を行っています。</p>
5	<p>小学生の兄弟がいるため、校内に幼稚園があると送り迎えが1箇所です済むため、校内の幼稚園の廃園は反対です。自宅から近く、親御さんと歩いて行っている幼稚園児の方も多くみられます。中学校区にひとつ…と幼稚園をまとめられるとうしても場所が遠くなり、送り迎えがとても不便です。</p> <p>小学校自体がなくなり、統合することになればそれは仕方ないかもしれませんが、校内にせつかくある幼稚園をわざわざ廃園するのは違うと思います。預かる子供の人数が少ないなら少ないなりにその人数に合わせた先生の数を配置すればいいと思いますし、1園2学級、1学級30人程度が理想…とあったが誰にとって理想なのかわかりません。正直なところ、親からすればそんなことはどうでもいいです。上記に述べたように少ないなら少ないで、先生の人数を調整するなり、使用する部屋を減らすなり、できると調整すればいいのではないかと思います。</p> <p>1園の人数が少ないことがどう影響するのかわかりかねますが、親としては人数がどう…ではなく、校内の幼稚園が廃園になることによって、自宅から場所が離れた幼稚園の送り迎えについてが1番気になります。</p> <p>幼稚園は昼過ぎまでしかみてもらえなく困る…という意見もあつたようですが、そのために同じ敷地に預かり保育という形で児童クラブがあるわけ、それを利用すればいいのではないのでしょうか。私はそのように利用させていただき、不便を感じたことはありませんでした。</p> <p>分かりづらい文章で申し訳ありませんが、上記、意見させていただきます。</p>	<p>本ビジョンは令和2～3年に行われた別府市就学前の子どものに関する教育等協議会報告書の「1学級は30人、1園には複数学級がよい」という報告書の内容を受け、一定の集団で育つ力を重視し、子ども(5歳児)の育ちを保障するため、中学校区に一つの市立幼稚園としました。</p> <p>本市には、就学前教育・保育施設には市立幼稚園、私立幼稚園・保育所、認定こども園といった、様々な選択肢があると考えています。閉園になったことで、中学校区内の市立施設に通わなければならないということだけでなく、それぞれのご家庭のご事情・お考えにあった施設を検討していただきたいと考えております。</p> <p>継続する市立幼稚園への送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p>
6	<p>まず、説明会があることをどのくらいの方が周知されているのでしょうか。ギリギリで新聞に記載され、こんなにすぐ説明会があっても間に合いません。市報に載せるなり、別府市のラインでお知らせするなどの対策はなかったのでしょうか？</p> <p>別府市民皆さんに周知して頂かないといけないような大事な事案です！</p>	<p>周知については、現在就学前教育・保育施設、児童発達支援施設に通園する子ども保護者、自治会には個別に案内文を配布しております。また、説明会のご案内ポスターを市内公民館や市立幼稚園、市立子育て支援センター、児童館、別府市保健センター、図書館、野口ふれあい交流センターに掲示しています。また、LINEやFacebookでの配信や、CTBF「別府市だより」にて説明会の広報をし、広く知っていただけるように努めております。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
7	<p>複数園保育を全園で行って欲しいです せめて、残る七園は存続させて欲しいです また、施設はしっかりと改修して欲しいです これ以上、多忙化に悩まされる人がいないよう、ゆとりある人員配置をお願いします</p>	<p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>ビジョンでは、市立幼稚園の役割が3点明らかにされました。(①幼稚園教育要領に基づいた幼稚園教育の実践、②特別な支援や配慮が必要な子どもやその保護者への支援、③幼保小連携における中核的・コーディネーター的役割)中学校区において市立幼稚園の役割を果たしていくことが求められます。継続する7園については役割を果たしつつ、魅力ある市立幼稚園として存続できるように努めます。</p> <p>施設について、園児が安心して安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p> <p>本ビジョンが進行することにより、運営組織体制が充実し、一園に正規職員を複数人配置でき、ゆとりが生まれると考えます。</p>
8	<p>複数年保育を全園で実施してほしい。また、今回7園が閉園されると聞いたが、残る7園は、存続させてほしい。園児の保育の充実のためにも、ゆとりある人員をお願いしたい。</p>	<p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>ビジョンでは、市立幼稚園の役割が3点明らかにされました。(①幼稚園教育要領に基づいた幼稚園教育の実践、②特別な支援や配慮が必要な子どもやその保護者への支援、③幼保小連携における中核的・コーディネーター的役割)中学校区において市立幼稚園の役割を果たしていくことが求められます。継続する7園については役割を果たしつつ、魅力ある市立幼稚園として存続できるように努めます。</p> <p>本ビジョンが進行することにより、運営組織体制が充実し、一園に正規職員を複数人配置でき、ゆとりが生まれると考えます。</p>
9	<p>正規採用者が担任をしていない現状があるそうですが、担任は、全て臨時採用ということですか？もし、そうであれば異常だとも思うので、正規採用者を増やすべきではないかと、思います。 残された園の施設は、改善してほしい。保育園は新しいところが多いようです。園児増加のためには必須と思われる。その他の園児増加のための施策を考えるをお願いします。 小学校に勤務していますが、幼稚園との連携は、なくてはならないものでした。1校1園が崩れることは、残念でなりません。</p>	<p>別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討します。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p> <p>施設について、園児が安心して安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p> <p>小学校に併設された幼稚園が閉園となった時に、幼稚園との連携がなくなるわけではありません。文部科学省が推進している「架け橋プログラム」を別府市においても実現するため、中学校区内で私立施設を含めた幼保小連携・接続に向けた取組をこれまで以上に進めます。</p> <p>継続する7園については市立幼稚園としての役割を果たしつつ、魅力ある園として存続できるように努めます。</p>
10	<p>2年間で7園も廃園するのは、早すぎるのではと思います。来年度、再来年度公立幼稚園を希望していた方の選択肢がなくなるのは、可哀想に感じます。残る7園に関しては、せめて私立幼稚園と同じ条件のもと、3年保育にすることが必要だと思います。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p> <p>数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p>
11	<p>急な公立幼稚園数の統廃合計画に驚いています。もっと時間をかけて進めてほしいです。また、教育の質を保障するために、正規職員が全体の8割以上になるようにお願いします。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p> <p>別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p>
12	<p>小学校区内の幼稚園が閉鎖するのは不便だと感じました。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
13	<p>1園あたりの園児数が減少している中で、公立幼稚園の数が減少すること、1市民としてやむを得ない気持ちがありつつもとても寂しい気持ちです。</p> <p>新聞記事によると、半減されるとのことですが、継続される園の施設面は今よりも充実するべきです。老朽化の心配、保護者の送迎が必要な家庭への登園降園の配慮、そもそも公教育なのに定員を設けざるを得ないのはおかしさを強く感じます。部屋数の問題でしょうか？入園を抽選で行うという話もききます。それが公教育のあるべき姿でしょうか？さらに、2年保育の園と1年保育の園もあるのも不思議に感じます。</p> <p>今、幼稚園で働いている先生たちは雇用、身分が今後も確保されるのかも心配です。誰もが安心して子育て、教育を行える環境づくりをぜひお願いしたいです。</p>	<p>施設について、園児が安心して安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p> <p>幼稚園については幼稚園設置基準があり、各園で認可定員・利用定員の設定があります。令和5年度においても、各園で認可定員・利用定員の設定があります。利用定員については利用希望人数により柔軟に対応しています。認可定員については、保育室1部屋に対し、園児30人が最大収容人数と考えており、各施設に応じて認可定員を定めたいと考えています。ビジョン終了後定員455人(うち4歳児定員50人)は、令和5年度入園園児数と同数であり、今後の子ども人口の推計結果からも、市立幼稚園を希望する子どもは全て入園することができると考えます。</p> <p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p>
14	<p>保護者アンケートの結果をほぼ無視しており、また、これまでたびたび再編が持ち上がる度に反対となったのはなぜか、そこを考えずに決定されているのは理解に苦みます。人口減少は国全体の流れとして致し方ない事ですが、その中でも市政や財政は子どもにこそ多くの力を注ぐべきと考えます。別府市は特に観光客の事しかり頭に無いような方針が見えますし、だからそコロナ禍において非常に苦しい状況になったのではないのでしょうか？もっと長期的にみて、来て良い、住んで良いと思えるような町作りをしていかなければ観光業においても先細りし、この市自体が立ちゆかなくなると考えます。</p> <p>重ねて言いますが、もっと住んでいる住民の事を考えるべきです。もっと未来の事まで考えた政治をするべきです。票を持っているのは高齢者かもしれませんが、未来を担うのは子ども達です。夜間バスを走らす金が有るなら少しでも子ども達のためになるような事をしてください。</p> <p>生まれも育ちも別府ですが、別府の1校1園体制は他市に誇れる子育て政策だと思えます。それを無くしてしまうのは非常に残念、また失望します。</p> <p>よって計画の見直しを求めます。</p>	<p>一校一園制について、その良さは十分に受け止めています。しかしながら、本市においても少子高齢化が進み、適正規模の園児数を保てないことが予想されます。本計画については、子ども(5歳児)の育ちの保障のため、一定の集団で育つ力を重視し、中学校区に一つの市立幼稚園としております。</p>
15	<p>公立幼稚園の教育を受け継いで質を保証するために、正規職員が全体の8割以上になるように、新規採用を継続的に行ってほしい。</p> <p>地域のコミュニティーセンター的役割をこれからもできるように残った7園は今後も存続してほしい。</p> <p>複数年保育が全ての園において実現できるようにしてほしい。</p> <p>希望する全ての子供が入園できるように定員を設定しない方がいい。</p> <p>賃金、労働条件については、教育職として義務制の教員と同様の取り扱いをしてほしい。</p> <p>別府市の臨時講師になる以前に別の園で働いておりましたが、別府市の幼稚園の教育の質の高さや研修内容に驚き、私も早く理解して主任の先生や先輩の先生のようにになりたいなど毎日自分自身も少しずつ成長できている気がしています。そんな、素晴らしい別府市の幼稚園が減ることがとてももったいないことなんじゃないかなと思っています。</p>	<p>No.7と同じ</p>
16	<p>現在、幼稚園で臨時で働いている方が、今後採用試験を受けられるよう、対象年齢の引き上げをお願いします。今の幼稚園教育を支えてくれるのは臨時教職員の方々だと思います。</p> <p>また、最終的には、7園全てで複数年保育ができるようにしてほしいと思います。よろしくをお願いします。</p>	<p>別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p> <p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
17	<p>①園の数に対し、正規の教員数が足りないということはわかった。だが、教員数の減少に関して以前から把握されていたと思いますし、今回教員数が減少することへの対策を行わずに半分も園を閉園すると決めた理由が分からない。なぜ教員数を増やして対応しようとならなかったのでしょうか？ 今回の素案で閉園してしまう小学校区に居住している子供達に対し、平等に幼稚園での教育を受ける機会を奪っているように感じます。</p> <p>②今回半分閉園することで子供によっては幼稚園でしかできない経験をできる子、できない子を多く出してしまわないでしょうか？</p> <p>③保護者側の意見(P21)より、期待する役割や要望において、小学校への円滑な接続が一番に挙がっていますが、閉園した小学校区に居住している子供達には対してどうやって行うのでしょうか？幼稚園と小学校区で異なる場所に通わせる人はほとんどいないと思うので、お聞かせください。 (南立石小学校区に居住しているのに、幼稚園の教育を受けさせる為に鶴見小学校区の鶴見幼稚園に通わせる人がいるとは思えません)</p> <p>④閉園することで保育園等に就学前まで在籍する子供が増えることが想定できると思いますが、そうしたときに新たに入園する子供達の受け皿が減ってしまい、待機児童の増加に繋がるのではないかと心配です。</p> <p>⑤別府市の子供の数が増えない前提で素案を出していますが、現在少子化対策を意欲的に進めてる中で、子供の数が増えた場合、すぐに幼稚園を増やすような再編は可能なんですか？</p> <p>⑥正規教員数を増やす取り組みも保育サービスの量を確保するうえで大切だと思うのですが、何か正規の教員数を増やす対策は考えているのでしょうか？</p> <p>⑦施設向けのアンケート(P22)より、適切配置について、「今後も市立幼稚園は小学校に併設されていた方がよい」が6割に対し、併設されてなくてもいい、再編が必要が4割との結果があります。6割の意見を通さずに再編する方を通すのはなぜですか？ 確かに一部の意見で市の情勢によっては適正配置を検討する時期とはありますが、見方によっては市の素案を変更なく通す為に、素案に沿った意見を優先して取り上げているように見えてしまいます。</p> <p>⑧共働きの世帯が増えているため、閉園により生活リズムが変わると就業形態の見直しをせざるを得ず、生活への影響が大きくなる家庭もあるのではないのでしょうか？本当に半分も閉園する必要があるのでしょうか。</p>	<p>①別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p> <p>②平成29年の保育所保育指針の改定で、保育所も教育を担う施設として位置づけられ、また、幼保連携型認定こども園は認定こども園法第9条において学校及び児童福祉施設として位置づけられています。幼稚園教育要領と同内容のものが3～5歳児における教育内容として示されており、全ての就学前教育・保育施設において、3～5歳児の教育は保障できると考えます。</p> <p>③どの就学前教育・保育施設に通っていても、小学校への円滑な接続が図られることを大切に、幼保小連携の強化を進めていくことにより、子ども達に小学校を知る経験を保障していきたいと考えています。</p> <p>④中学校に一つの市立幼稚園になった時、5歳児が保育所(園)に残るという選択をすることが増えることが考えられます。本ビジョン策定に伴う5歳児の受け皿確保について、具体的な方策をビジョンに反映していきます。また、待機児童対策については今後とも引き続き各就学前教育・保育施設と協議を行い、受入れ人数の確保を行ってまいります。</p> <p>⑤今後子どもの増加の見える見込みがあり、1学級30人で複数学級が可能ということであれば、再編の可能性はあります。</p> <p>⑥①と同じ。</p> <p>⑦⑧本ビジョンは協議会で報告された内容を実現し、就学前教育・保育の質と量の確保につなげるための計画です。報告書では「園児数が半減しているのに、同じ数の園があることについて、考える時期となっている」と指摘がありました。また、5歳児の育ちを保障するために、適正園児数は1学級30人、1園には複数学級ある方がよいとの結論も出されています。本ビジョンにおいては、一定の集団で育つ力を重視し、子ども(5歳児)の発達を保障するための園児集団を形成するため、中学校区を「地域性を有する単位」とみなし、中学校区単位での市立幼稚園の配置を検討いたしました。以上を踏まえると、一定の集団で育つ力を重視し、子ども(5歳児)の育ちの保障につなげるため、中学校区で一つの市立幼稚園とすることについて、変更はありません。中学校区で小学校と就学前教育・保育施設の縦のつながりと、就学前教育・保育施設同士の横のつながりが強化できるような具体的な取組をビジョンに反映いたします。</p>
18	<p>公立幼稚園を半数に削減するとのことですが、反対です。定員を設けることで待機待ちとなる幼児が増え、質の高い教育をあまり提供するという、公教育の本質的な目的が達成できなくなる考えられます。また、公立幼稚園に入れないことで、私立幼稚園への入園を余儀なくされ保護者の金銭的負担も増大します。 また、今日の幼稚園は多くの臨時的任用講師によって運営されていますが、公立幼稚園を半数に削減することで彼らの士気も低下し、公教育の質低下も免れないでしょう。</p>	<p>幼稚園については幼稚園設置基準があり、各園で認可定員・利用定員の設定があります。令和5年度においても、各園で認可定員・利用定員の設定があります。利用定員については利用希望人数により柔軟に対応しています。認可定員については、保育室1部屋に対し、園児30人が最大収容人数と考えており、各施設に応じて認可定員を定めたいと考えています。ビジョン終了後定員455人(うち4歳児定員50人)は、令和5年度入園園児数と同数であり、今後の子ども人口の推計結果からも、市立幼稚園を希望する子どもは全て入園することができると考えます。</p> <p>私立幼稚園への入園への金銭的負担については、幼児教育無償化が令和元年10月から開始され、3～5歳児はすべての子どもの保育料が無償となっています。</p> <p>臨時的任用職員については、試験を実施し法で定められた期間で任用しております。一人一人の職員が職務を果たしているため、公教育の質に影響はないと考えております。「公教育」とは、公の性質を有する教育組織とされているため、私立学校(幼稚園も含む)も公教育に位置づけられます。(教育基本法第6条)市立幼稚園が7園になった場合でも中学校区に一つは市立・私立幼稚園があり、また、平成29年の保育所保育指針において、保育所も就学前教育を担う施設と位置づけられています。また、幼保連携型認定こども園は認定こども園法第9条において学校及び児童福祉施設として位置づけられています。このようなことから、市立幼稚園が7園になった時でも、各施設において質の高い就学前教育・保育が行われると考えます。各就学前教育・保育施設の保育内容の方向性は「別府市就学前教育・保育振興プログラム」でお示しています。</p>
19	<p>一校一園制がなくなってしまうのがとても残念です。14園を7園にするのならば、園舎が老朽化している園も多いので、園児が気持ちよく過ごせるように環境整備をしていただきたいです。また、中学校区となると4、5才児には通園が難しくなり、保護者が車で送迎をすることも多いと考えられます。敷地が狭い園では車を寄せにくく、事故になる可能性もあると思います。そういったことへの対策も検討していただきたいです。</p>	<p>施設について、園児が安心して安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p> <p>送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
20	<p>①幼稚園を半分減らすと、就学前まで保育園に通う子どもが増えると思う。認定こども園を増やしても、待機児童を生まないのか？</p> <p>②通う保育園の友達がいずれも同じ小学校に通うとは限らない。幼稚園の良さは、来る小学校生活を間近に感じられ、先輩となる小学生を見ることができ、子ども達が小学校生活へのイメージを持つ事ができる。親もイメージがつくとと思う。また、子どもの性格や傾向で、保育園から小学校へ移行するよりも、幼稚園から小学校へ移行する方が子どもにとって適しているから幼稚園に通わせている家庭もあると思う。</p> <p>幼稚園が減ると言うことは、これらのことを経験出来る出来ない子どもが出てくることにつながるのでは？</p> <p>③残留している幼稚園は、預かり保育をしていたり、より多くの子どもが通っている幼稚園だと感じる。</p> <p>なくなる幼稚園をみたととき、これが小学校もなくなることに繋がるのでは？と不安です。</p>	<p>①中学校に一つの市立幼稚園になった時、5歳児が保育所(園)に残るという選択をすることが増えることが考えられます。本ビジョン策定に伴う5歳児の受け皿確保について、具体的な方策をビジョンに反映していきます。また、待機児童対策については今後とも引き続き各就学前教育・保育施設と協議を行い、受入れ人数の確保を行ってまいります。</p> <p>②どの就学前教育・保育施設に通っていても、小学校への円滑な接続が図られることを大切に、幼保小連携の強化を進めていくことにより、子ども達に小学校を知る経験を保障していきたいと考えています。</p> <p>③小学校の統廃合は、別府市学校適正化検討委員会答申(平成22年2月)を受けて取り組んだ整備計画は別府市立別府西中学校の開校で一旦完了しました。今後は、児童生徒数の推移を見ながら必要に応じて適正化に向けた検討をすることになります。</p>
21	<p>子どもが遊べる室内の施設がほしい</p> <p>例えば下関にあるMoovii下関みたいなどころ</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
22	<p>就学前教育・保育ビジョンへの意見陳述いたします。論点3つ、最後にまとめがあります。</p> <p>論点1・年長クラスが実質的に存在しない(年中と一緒に保育される)保育園が存在している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記のことが公表されていない</li> <li>・別府市公式サイト、教育保育施設一覧に、受け入れ年「おおむね6ヶ月～5歳児」との記述はあるが、5歳児とは何月時点でのことなのか不明瞭である。年長クラスがあるかどうかの記述は一切ないと見て取れる。</li> <li>・市の保育施設一覧からPDFなどリンクでも良いので、過去3年ないし5年程度の「年長児在籍数」を公表するべきである。!</li> </ul> <p>→問題点・年長クラスがない保育園へ取り残すことで、同じ歳の子同士での育ち合いが無くなる。 (年長20人と年長1人中19人のクラスで一年過ごした場合の育ちの差は、新小入学時に精神的・学習的育ちに大きな差が出るのではと相当に危惧する)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そのような状態になることが公表されていない。</li> <li>・同年代との関わりの担保は、年長のみ他保育園へ転園する以外に、任意選択できない状態である。</li> <li>・8時以前の保育を必要としている子と親への負担が多すぎる。</li> </ul> <p>論点2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立幼稚園にて19時までの利用希望の人が多く、上小幼稚園においても長時間保育を導入する。(参照:『別府市就学前教育・保育ビジョン(素案)』5ページ)とありますが、午前7時からの保育希望者、約100名以上の悲鳴が無視されている。心底落胆した。</li> </ul> <p>→問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私立保育園に年長クラスが実質的に存在しておらず(年中との合同保育)年長の子供達の中で育てほしいと願う場合に、転園先としてどこを選んだら良いのが不明である。</li> <li>・年長クラスが存在する園が公表されていないため、他の保護者や保育園に手当たり次第電話することは極めて負担が大きかつ現実的ではないと考える。</li> </ul> <p>たまたま知り合いの知り合いが、鉄輪保育園は年長クラスにほとんど残る(市立保育園へ行かない)と噂には聞いたが、そのような情報は、市立保育園という小学校と接続するよという強烈なメリットを打ち出している市側が、きちんと市の保育実態を公表するべきである。公平かつ期待違いの選択を防ぐ為に必要不可欠である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年長クラスのアンケートにも年長クラスがないなんて驚いた、という意見が多数あった。同感であるし、それだけ周知徹底されていない。行政の手抜きさが見える。</li> </ul>	<p>要望1、3について、ご意見として承ります。</p> <p>要望2について、早朝の預かり保育実施については、関係団体等との調整や人員確保等の課題があり、今後の検討事項といたします。</p> <p>また、別府市就学前教育・保育ビジョン(素案)の就学前教育・保育に関わるアンケート調査結果、保護者アンケート3-(5)、3-(6)の文言について「保護者アンケート3-(5)、3-(6)「実際に施設を利用している時刻と利用を希望する時刻」の項目では、利用開始希望時間は7:30～8:00が多く、利用終了希望時間は18:00～19:00が多いことがわかります」を「保護者アンケート3-(5)、3-(6)「実際に施設を利用している時刻と利用を希望する時刻」の項目では、希望と実際の利用時間の開きが大きい時間帯は利用開始時間については7:00～7:30、利用終了時間は18:30～19:00が多いことがわかります。」に修正いたします。</p>

■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
22-2	<p>・市立(実質小学校附属)幼稚園に通う子供のメリットと、全く別の年長クラスのある(年長が20人前後は居て年長の担任がいる)私立保育園へ1年だけ転園するメリットデメリット。その比較を保護者に強い、子供たちに転園への不安感を増大させている。</p> <p>・8時や8時以前に勤務開始(7時/7時半に保育園へ預けさせざるを得ない)する業種に就く母親・父親100人強の、保育的就労補償がなされていない。</p> <p>・子供を産み育て、それ以前と同様の就労ができない(もしくは時短勤務を例えば規定の3年過ぎたので元の時間に戻してほしいが、預け先が空いていないので8時勤務開始出来ない)といった理由で、解雇される、若しくは転職し収入が大幅に下がることで、子の健全な育ち・学びの保障自体が、この就学前教育制度や実態が為に損なわれる。</p> <p>論点3</p> <p>・9月13日公表されていたPDF『別府市就学前教育・保育ビジョン(素案)』のアンケート結果(5);利用開始時刻・利用希望開始時刻には、『実態と希望に100件以上の差』がある事が文章で明記されていた(スクリーンショットで記録しています)が、9月19日に別府市ホームページから同じPDFを再度観覧すると、同ページが書き換えられており、『利用希望時刻は7:30~8:00が多い』とされている。これは誤記である。実際のアンケートでは7:00からの希望者が155名で7:30からの希望は227名である。</p> <p>・7時/7時半からの開所を求めめる声があるのに、市立幼稚園で対応検討をする動きが一切ない。19時までの保育は実現されるのに、どうして7時からは無理なのか説明もない。</p> <p>別府市立小学校(ないし中学校)と接続をするという大きなメリットを持ち、年長クラスのある保育園を公表していない!市立幼稚園の運営責任を問う。検討した結果何が困難だったのか、100名強の為にきちんと検討し、案を策定し、経過も公表することを求める。</p> <p>→問題点</p> <p>・19時までの利用希望者は155名であるのに対し、7:00からの希望者も155名である。同数であるにも関わらず、「7:00からの希望がある」と明記しなかったのは疑問である。一体どういう思想による圧力なのか。早朝から預け働く親は、少なくとも私は16時代に子供を迎えに行く。きちんと家庭保育の時間も会社と折り合いをつけて確保している。7時からの保育が検討されないことに激しく差別感と不満を感じざるを得ない。私個人は7:50就業開始希望で、7:20から保育希望である。実情は幼稚園の開園8:00に合わせ、8:30からの勤務開始を会社に要望せざるを得なかった。会社に要望を出す根拠として、どうして別府市の保育園では年長クラスがなくて8時からしか開かない幼稚園へ行かなければならないのかが論点となった。これは私個人の問題ではない。市が、企業から問われているのである。</p> <p>8時以前(7時/7時半)に開所しないのであれば、市立幼稚園へ子供を預ける保育事由のある保護者に向けて企業への免責文を書面として発行するべきである。実際に私の勤める大分県の地場企業(大分市3店舗目出町1店舗のスーパー)でもこのことを知る人は別府市で幼少期を過ごした記憶のある人だけと認知度はかなり低く理解を得るのに時間がかかった。</p>	
22-3	<p>・長女が市立幼稚園へ通所した1年間、7時から8時までの間、ファミリーサポートを利用した。年間でおよそ20万円の費用だった。協力できるおまかせ会員さんは3名程度紹介してもらえたが、実際は1人にしかお願い出来なかった。その1人も70歳近く、寝坊や発熱などで預け希望時間通りにならない事もあった。つまり、ファミサポさん頼りで就労するのは危険性が高い。娘を同じ年長たちの中で育ち合わせたいと考え、市立幼稚園に通わせたいが、相当な労力と費用と時間が必要だった。</p> <p>来年度年長となる長男をどこへ通わせたいのかを考えなければならない。(年中クラスに残すのか、年長クラスのある私立保育園へ転園か、市立幼稚園へ入園か)この莫大な負担感を軽減してほしい。</p> <p>・実際8時開所の市立幼稚園(小学校附属)へ、歩いて子供を通わせられる家庭は多くない。早熟のしっかりした子ども数名は入園から2ヶ月程度で、1人で園へ歩いて登園した。それ以外の子どもは親の付き添いが必要であった。これは小学校1年生が体験することである。7:20に家の玄関を開けて会社へ行かなければならない親にとって、これほど不安な事はない。近隣住民の目も薄くなり、同じ時間帯に登校する小学生や他の園児に出会わない場合もある。</p> <p>7:00/7:30からの預かりを希望する親は、時間的制約と子どもの安全の観点など複数の理由から市立幼稚園を選べない状況に追い込まれている。公共を誹いながらも、実情は差別的(区別的)であり不公平である。</p> <p>まとめ</p> <p>就労している(せざるを得ない経済状況の)母も多し中、市として、安心して就業でき安心して子供が預けられ、子供が伸び伸びと育ち、ひいては別府市自体の活気が生まれ経済が良く回り税収も確保され続ける未来の為に、以下の3点の実現を求める。</p> <p>要望1 別府市内の認可保育所にて年長クラスが実質無い事業所がある事を預け先を探す親に書面などで周知徹底すると同時に、別府市の保育施設一覧に、各園の過去3年ないし5年程度の「年長現在籍数」を公表を求める。</p> <p>早朝から開所する保育園で年長までの保育を求めめる保育事由のある親が希望にあった園を選択出来るよう情報開示する責任があるはずです。</p> <p>要望2 19時までの保育は幼稚園で対応する一方で、7時や7時半からの保育が検討されていない。早朝保育も保障してほしい。</p> <p>利用者事を事前に募り、その人数に対応した保育者と料金の設定は前向きに検討されて良いと考える(子ども5名保育者1名、1時間の場合、5名で保育者1名分の料金を一部払うなど、19時までの延長保育と同様に考える※保育園では1回100円である(20日で2千円の自己負担))</p> <p>要望3 8時以前の開所が実現されない場合、市立幼稚園へ子供を預ける保育事由のある保護者に向けて企業への免責文を書面として発行することを求める。8時からしか開所していないことを文書にて証明し、企業へ雇用継続の願いが申し書きされることを希望。</p>	

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
23	<p>公立幼稚園の教育を継承し教育の質を保障するために、正規職員が全体の8割になるように、幼稚園教諭の新規採用を継続的に行ってほしいです。</p> <p>地域のコミュニティーセンター的役割を担い続けられるように、残った7園は必ずと存続してほしいです。</p> <p>「複数年保育」が全ての園で実現できるようにしてほしいです。</p> <p>希望する全ての子どもが入園できるように定員は設定しないでほしいです。</p> <p>賃金・勤務労働条件は、教育職として義務性の教員と同様の取り扱いをし、今後検討される場合には、労使交渉で決定してほしいです。</p>	No.7と同じ
24	<p>公立幼稚園の園児定員・施設を減らし、公立に入ることができなかつたら私立等に入園、住んでいる校区外の幼稚園に入園しなければならないかもしれない。市立と私立では保育料にも差が大きく出るでしょうし、何より、小学校に入学した時に周りに仲の良い、気の知れた友達がいなくてという状況が、綺麗なランドセルを背負って、新しいことをたくさん学ぶのを楽しみに入学をする子どもたちにとってどれだけの不安を与えてしまうのか。子供の出生数が減って維持して行くことの難しさを理解していないわけではありませんが、自分がこれから子どもを授かって幼稚園に…となった時に親としても不安はあるでしょう。まずは、子どもにとってどうなのか。本当にこれは子どものためになっているのか。大人の都合でかわいい子どもたちに負担をかけてしまうことのないように考えていただけたらと思います。色々辛いところもあるかと思いますが、よろしく願います。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>なお、幼児教育無償化が令和元年10月から開始され、3～5歳児はすべての子どもの保育料が無償となっています。</p>
25	<p>幼稚園を減らすという事はそれと連動して小学校も減らすのでしょうか？</p> <p>現在、認可保育園に行っていますが、朝日幼稚園と大平山幼稚園ではサービスの内容で園児の人数差がついていると思います。地域の人数差ではないと思います。</p> <p>保育園では人数の過密化により感染症が増えているので、閉園よりサービスを均衡化して人数の過密化対策を希望します。病児保育の拡大や病児の増加を減らす対策を希望します。</p>	<p>小学校の統廃合は、別府市学校適正化検討委員会答申(平成22年2月)を受けて取り組んだ整備計画は別府市立別府西中学校の開校で一旦完了しました。今後は、児童生徒数の推移を見ながら必要に応じて適正化に向けた検討をすることになります。</p> <p>市立幼稚園のサービスの均衡化については、ビジョンが進んでいくことにより、5歳児の教育、幼保小連携の強化、預かり保育の実施等、継続する園での教育・保育内容を均衡化することになります。</p>
26	<p>9/26(水)の説明会に参加しました。</p> <p>少なくとも、来年、再来年に実施する内容ではないと感じました。</p> <p>我々と行政をつなぐ担当課の人も、質問へろくに答えられない。質問は受け付けるが決定している。考える、子どものためを考える、子どもは集めて保育の方が良い。メリットがある。耳あたりの良い言葉を枕詞にすればなんでも実施できると勘違いをさせていませんか。</p> <p>子供が育ち、納税者になってくれなければ、市は存続できませんよね。だというのに、今を生き、今子どもを産み育てている保護者に負担を押し付けて不安を煽り、産み控えを招く内容でしかありません。</p> <p>今日参加された方々の表情を見たまなさんは、明るく迎え入れられていると思いませんか？机の上の空論にも程があります。複数のことも園が出来上がってから、幼稚園を閉園するべきではありませんか？</p> <p>ゆくゆくは2年保育をしますと伺いました。</p> <p>今の幼稚園の園舎は、5歳という一学年を取めるための建物ですよね？それを、無理やり4歳児を預かると？</p> <p>市立の幼稚園を利用する人数を増やしたいのですか？ 減らしたいのですか？</p> <p>保育園の規格は厳しいですよ？静スペース、動的スペース。年齢に応じた部屋構造。4歳と5歳は同じではありません。かなり厳格に規格が決まっています。それを蔑ろにして二学年保育をしますと？あまりにも浅はかではありませんか？</p> <p>市立の幼稚園を使いたい人はいます。ただ、共働きやひとり親の家庭では、市立の幼稚園の保育時間だと生活がままならなくなる人も多いのです。</p> <p>幼稚園や保育園の無償化で、二児、三児の出産を計画している人もいます。だというのに、子どもを安心して預ける場所がなければ諦めざるを得ません。今の子育て世代の意見が全く取り入れられていない、あまりにも杜撰な計画です。</p> <p>車や公共交通機関を使わなければ通えなくなる学校。別府はそんな過疎地なんですか。子育てに寄り添う？突き放しているようにしか感じません。</p> <p>徒歩圏外の校区外から通う子どもは、様々な経験の機会を損失しています。「今日学校の近くの公園で遊ぼう」「今日～の家で遊ぼう」このような、私たちが昔思いつきで交わったような約束はできません。なぜなら校区外なので、学童にいるかお迎えの方と家に帰っています。</p> <p>「近所の公園でお祭りがあるから行こう」そんな約束もできません。校区外の子は自治会が違います。自宅から通うことのできる幼稚園や小学校の存在は、とても大切で、とても貴重です。それを大きく損なう、今回の改革には一考の余地があると思います。</p> <p>今一度、子育て世代の市民の意見を集積すべきです。よろしく願います。</p>	<p>幼稚園の施設は3～4歳児を受け入れるために、幼稚園設置基準(文部科学省)で規定されており、市立幼稚園においてもその基準を基にしています。(園舎基準は1学級180㎡、2学級320㎡、3学級以上は1学級につき100㎡)4歳児の受け入れ予定の市立幼稚園はそれぞれ3部屋以上の保育室や遊戯室等があり基準を満たしているため、4歳児の受け入れも可能であると考えられます。</p> <p>地域との繋がりについて、中学校区に一つの市立幼稚園となった時にも、継続して大切にしていきたいです。</p> <p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
27	<p>ビジョン説明会に先日参加しました。私は2歳と0歳の子育てをしているので、正直まだ幼稚園との関わりはないのですがこれからの我が子のためにと思い参加しました。</p> <p>説明を聞いて、別府市は、なんてドライなんだ、と悲しかったです。私は別府市出身ではありません。子育てしながら住むならどこがいかに考えた時、現在の幼稚園の在り方が別府市の良いところだと思ったので、そこを含め、昨年別府でマンションを購入しました。別府で子育てをしたい！と思ったからです。こんな、私たちのような家庭があることを想定していますか？今回いきなり新聞で発表があり、それから説明会をして12月に本案？あまりにも市民をバカにしているんじゃないか？と怒ってしまいました。説明会をまず開いて、市民の声を聴いてからの発表、ということがなぜできなかったんですか？少子化のことはよくわかります。覆らないことがあることもわかります。しかし、やり方が最悪すぎると思います。そして、先日の説明会も、「とりあえず説明会開きました」感のある言い方で、この人たちは心か無いのか？とさえ思ってしまうました。別府を信じて別府が好きで別府で子育てをしていきたいと移り住んだのに、私の選択が間違っていたのか？と思うと怒りと悲しみしかありません。少子化の一言で、別府の良さを無くしてしまうんですか？せめて、もう数年、検討し直し、市民への説明や市民との話し合いをとことんしてからにしてもらえませんか？準備期間がとにかく短すぎます。このままでは少しも納得いきません。失礼なことを言いましたが、子どもたちの将来を変えてあげられるのは大人たちです。よろしく願います。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
28	<p>表面上のことはわかりました。統合されることで、その先の受け皿はきちんと整ってるんですか？統合された先の小学校へ校外申請をして行くことを選択したとすると学童の枠は十分あるんですか？人手はあるんでしょうか？今でもかなりぎゅうぎゅうだと聞いてます。一校一園制はとてもしんどいことだと感じてます。敏感な子どもたちのスムーズな移行。すごく重要なことだと思ってます。子どもまんなか社会の今、削るところが子どもたちの生活環境の変更なのですか？</p>	<p>5歳児の受け皿について、同じ中学校区に一つの市立幼稚園になった時、5歳児が保育所(園)に残るという選択をすることが増えることが考えられます。本ビジョン策定に伴う5歳児の受け皿確保について、具体的な方策をビジョンに反映していきます。小学校における学区外申請は、学区外就学許可事項を満たすことで許可されますので、小学校については定められた通学区域の小学校に通学することになります。一校一園制について、その良さは十分に受け止めています。しかしながら、本市においても少子高齢化が進み、適正規模の園児数を保てないことが予想されます。本計画については、子ども(5歳児)の育ちの保障のため、一定の集団で育つ力を重視し、中学校区に一つの市立幼稚園としております。</p>
29	<p>幼稚園の朝の受け入れ時間が8時からなので、仕事に遅刻しそうになる。保育園のように7時から受け入れてほしい。今の共働きの時代にあってないと思う。終わる時間も早く、幼稚園から学童まで歩いて移動。炎天下の中、熱中症のリスク、事故のリスクを負ってまで行うことなのか疑問に思う。保育園のように、7時まで預かってくれれば、そのような移動の必要が無い。今のところ、幼稚園のメリットは就学前にクラスメートと時間を共有できることしか見いだせない。制度の幅が狭く、あらゆる家庭の状況に合わせる事ができていない。柔軟に対応できるように、制度を整えてほしい。今のところ保育園に通わせたいほうが楽なのではと強く思う。</p>	<p>ビジョンが進み、各幼稚園で預かり保育が実施された場合、幼稚園内で長時間預かり保育が可能となります。長時間預かり保育は、平日は教育時間終了後から最長19時まで、土曜日と長期休業は8時から最長19時までとなります。早朝の預かり保育については、関係団体等との調整や人員確保等の課題があり、今後の検討事項といたします。</p>
30	<p>地域の子どもが地域の幼稚園に通えなくなるのは、非常に残念です。今までは地域の幼稚園に通っていた子どもが離れた園に通わないといけなくなるので、保護者の送り迎えが必要になり、保護者負担が増えるのではと心配しています。そこから、公立幼稚園離れが進むのではないかと懸念しています。せめて、3年保育を実施するなどの改革が必要だと考えます。</p>	<p>就学前教育・保育施設は市立幼稚園以外にも、市内には私立施設、保育所が多数あります。市立と私立で教育・保育の取り組み方に違いはありますが、子どもの姿や、育ちの見取り方等の職員の質の向上や、目指す方向性に違いはないと考えています。市立幼稚園の閉園は、幼稚園の統廃合ではないので、保護者が通わせたい施設に通わせていただけるのがよいと考えております。市立幼稚園について、ビジョンでは、市立幼稚園の役割が3点明らかにされました。(①幼稚園教育要領に基づいた幼稚園教育の実践、②特別な支援や配慮が必要な子どもやその保護者への支援、③幼保小連携における中核的・コーディネーター的役割)中学校区において市立幼稚園の役割を果たしていくことが求められます。継続する7園については役割を果たしつつ、魅力ある市立幼稚園として存続できるように努めます。複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合われ「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたします。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p>
31	<p>今、緑丘幼稚園に上の子を通わせております。小学校に向けてお友達作りや、小学校の環境に慣れるのにとても良いと感じ通わせてよかったと思っています。一方課題ですが、①今後、下の子を境川幼稚園に通わせるとなった場合、緑丘小と運動会の日にちが重なると両方に出ることが難しいのではと懸念しています。別日に開催して欲しいです。②送迎の距離が遠くなるため、預け入れの時間帯を早めてもらわないと朝に時間給を取らないといけなくなります。緑丘幼稚園では、普段は朝7時50分、夏休みの登園日は8時にならないと先生が来ず(8:20が始業の為ギリギリ)、融通の効かなさがネックでした。検討をお願いします。③今は幼稚園の後は放課後児童クラブに行く為、幼稚園の先生と話す機会が普段中々ありませんが、預かり保育で幼稚園の先生が夕方まで残っててくれたら、先生とコミュニケーションが取れ幼稚園の様子がよくわかるので良いと思います。④緑丘小はスタッフの人数が少なく防犯面で不安でした。境川幼稚園ではスタッフの人数が増えると思うので、防犯対策にも期待しています。</p>	<p>①きょうだい別の小学校・幼稚園に通うことになった時に、行事等のご不安があると承知しています。行事について、保護者や子どもたちに負担が少なくなるよう、小学校・幼稚園の連携を図り調整していきたいと考えています。②早朝の預かり保育については、関係団体等との調整や人員確保等の課題があり、今後の検討事項といたします。③預かり保育では子育てををする楽しさや子どもが成長する喜びを幼稚園職員・預かり保育支援員と保護者が共有し、子どもの健やかな育ちにつなげたいと考えています。④ご意見として承ります。</p>
32	<p>説明をお聞きして、R8年度末まではわかりました。市、幼稚園が地域からなくなる。園舎が古くなるから？今まで私は別府市の教育にかかわってきつてびっくりするばかりでした。1小学校に1幼稚園の姿を胸をはって誇らげに幼稚園教育「私立には負けないんだ」と運営し、幼稚園教育の研究会も年に1回公開して、その中でも「せめて2年保育を実施したい！」と教師は望んできたはずで、「地域に育つ子」を合言葉に地域の幼稚園から初めてきました。小学校に就学した姿はすでにきれいに育ちあがっていて、担任の先生は涙ながらに送り出し、小学校に迎えてくれた感動していました。市幼稚園教育に誇りをもって充実してきたはず。その結果、私立の幼稚園や保育園より市立の幼稚園に上げた希望していた親たちも相当いたはずで、2年保育を諦め閉園していく市の教育行政の姿にどのように説明していきますか？この内容をしっかりと理解し、納得したい私です。今夜の説明は私の心に全く落ち込まないものでした。なぜ閉園していくのか？ビジョンをもって説明をしていって欲しい。※少子化にあおられて云々よりも</p>	<p>ご意見として承ります。</p>



## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
33	<p>①少子化対策は、国の最優先すべき重要課題だと認識しています。            ②そうした中で「子育てサポート」の視点での、就学前教育の充実は大切な取り組みと考えています。            ③青山中学校区は、現鶴見幼稚園に統合するとの意向であり、その他の校区についても同様に広範囲からの通園となることから、保護者・園児にとっても大きく環境が変わることとなる。            ④いつの時代にあっても教育環境(園舎・園児人・教員数)の整備は大切で、適正化は必要であり、効率化ありきではいけないと考えます。            ⑤南立石地域から園児が徒歩で通園することは物理的に困難なため、保護者による車での送迎が必要となります。            ⑥現行でも、隣接道路や出入り口が渋滞していることから、安全対策上からも「送迎バス」運行の検討を要請します。            ⑦併せて、園児家庭の「送迎の緩和」「経済的支援」の視点からも、検討をお願いします。</p>	<p>少子化対策として、安心して子どもを産み、育てることのできる社会実現は、地域や社会全体で取り組まなければならない最重要課題の一つであり、様々なアプローチが必要であることを認識しております。            送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p>
34	<p>○閉園になる園に行く予定だった子の行き先はしっかり考えられているのか？            ○保育園に残ればよいと思っているかもしれませんが、5歳児の定員はちゃんと確保されているのか？            ○未就業の家庭の場合、小学校入学前まで自宅で保育をするのはどうなのか？            ○閉園が決まった場合、老朽化もみられるが、その間の改装や整備はきちんとしてくれるのか？            ○1園あたり2学級が望ましいとするが、合併等の場合、人数が増えすぎた場合の職員の数を十分に確保できるのか？</p>	<p>○5歳児の受け皿について、同じ中学校に一つの市立幼稚園になった時、5歳児が保育所(園)に残るという選択をすることが増えることが考えられます。本ビジョン策定に伴う5歳児の受け皿確保について、具体的な方策をビジョンに反映していきます。            ○自宅で保育をすることについて、就学前教育・保育施設に在籍し集団生活を送ること、家庭で保育をされることについてそれぞれに良さがあると考えます。未就業の場合に通園できる就学前教育・保育施設は市立幼稚園以外にも、市内には私立施設、保育所が多数あります。市立と私立で教育・保育の取り組み方に違いはありますが、子どもの姿や、育ちの見取り方等の職員の質の向上や、目指す方向性に違いはないと考えています。市立幼稚園の閉園は、幼稚園の統廃合ではないので、保護者が通わせたい施設に通わせていただけるのがよいと考えております。            ○施設について、園児が安心して安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。            ○人員確保については今後とも確保に努めます。</p>
35	<p>別府市の教育環境はかなり悪いと感じます。            市立幼稚園はこれから二年制保育を導入とのことでびっくりしました。            別府市内の保育園の質も良くないと思います。            他市は園にさまざまな特徴があり、英語、体操、書き方、ピアノ、絵画などが学べます。            また子ども園の数も多いです。            娘の保育園選びをする時に近くの園を5園ほど見学しましたが、行かせたいと思う園がありませんでした。            昔ながらの保育園でただ預かるような保育園は望みません。            一日いる保育園、幼稚園の役割はとても重要だと思います。            別府は5歳になると公立幼稚園に行くという不思議な慣例もあると聞きました。            そういった慣例で5歳児がいなくなることで保育園の質を下けているのではないのでしょうか。            また、公立幼稚園は働いている人も通えるように7時から預けられるようにしてほしいです。            そして子ども園の数を一刻も早く増やしてほしいです。            別府市の教育環境が良くなることを心から願います。            よろしく願いいたします。</p>	<p>保育所の教育について、国からは保育指針(厚生労働省)が示され、3歳以上は幼稚園と同様の教育を行うこととなっています。別府市においては、令和5年6月に策定した「別府市就学前教育・保育振興プログラム」により、どの教育・保育施設においても同じ方向性で教育・保育の質の向上が図られることとなります。            早朝の預かり保育実施については、関係団体等との調整や人員確保等の課題があり、今後の検討事項といたします。            認定こども園について、移行する意向がある事業者に対し支援を行い、認定こども園設置を加速したいと考えています。</p>
36	<p>私は、現在別府市で働いているものです。今回幼稚園の統廃合の方針が出されたことを知りました。            私が別府に勤務して4年になりますが、気が付いたことがあります。            ①外国の方(家族)が多い事            ②車いすユーザーの方をよく町で見かけること です。            私は仕事上宇佐市、佐伯市、大分市、竹田市、別府市の経験がある中で、圧倒的に別府には①②の方が多いです。            これはなぜか？ それは別府市が多様性を尊重してない事ではないかと思えます。            多様性を受け入れる素地があるからこそ、①②の方を多く街で見かけるのだらうと思いました。            もちろん、観光業や大学などの関係もあるでしょうが、それだけ別府市は魅力的な市であるといえます。</p> <p>そんななか、就園児童数減(人口減、利用者減)を理由に、幼稚園を統廃合するとの話に、違和感を抱きました。            「統廃合・・・」これは魅力がない町や市が行うこと。魅力ある街とは「多様性」を大切に、「いつ、どこでも、だれもが」受け入れられる街ではないかと。別府市はそのポテンシャルがあると思います。            とりわけ私立ではない幼稚園は「いつでも、どこでも、だれでもが」「地域で当たり前」に受け入れること、「安心感」こそが公立幼稚園の使命ではないかと思えます。            たゞ人数が少なくとも、そこに市民が生活する限り受け入れる、効率的や予算もかかる事でしょうが、未来をにう子どもに対しての先行投資と考えられないでしょうか。            多くの市勤務を経験する中、統廃合された地域の荒廃は加速度的に進んでいきます。学校があることで、地区にまだ人が集まる希望があります。希望を消さないでください。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
37	<p>申し訳ないが、情報収集不足で寝耳に水の話であり、今申し上げる意見の持ち合わせが重い浮かびません。            でも、何故閉園するのか？よくわからない。</p>	<p>本ビジョンは令和2～3年にかけて行われた別府市就学前の子どもに関する教育等協議会報告書を受け、計画を進めています。これまで本市は「地域にある幼稚園」という特色を大事にしてきました。しかしながら、市立幼稚園の園児数や学級数が減少している現状や施設の老朽化は避けられない事実です。子どもが一定の集団で育つ力を重視し、望ましい園児集団を形成することにつながるため、本ビジョンを計画することにいたしました。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
38	<p>こども園にする事への理解 先生の質 臨時職員に対する補償 集約の7園への説明会実施 保護者への誠意がない 五年計画などのスパンでその場しのぎの施策を振りかざさないで欲しい 先生離れがこどもたちの教育の質を下げる 縦横の繋がりとかが 今も出来ていないのにこれから出来るのか？ やってみないと分からないとか言うのは無責任そのもの なんとかなるとかいう精神論より現実をみているのか？？ まず保護者への説明会を各園で説明して回る はっきり言っていないも誠意がない 配慮もない</p>	<p>認定こども園は幼稚園と保育所のそれぞれの良さを生かしながら、保育を必要とする子どもも必要としない子どもも受け入れて、教育・保育を一体的に行う施設です。保護者ニーズを受け止めることができると考えられますが、そのメリットが保護者に理解されていないことが推察されると協議会報告書で示されています。認定こども園の良さを広く保護者に周知していきます。また、認定こども園に移行する意向がある事業者に対して、支援を行います。</p> <p>先生の質について、令和5年6月に「別府市就学前教育・保育振興プログラム」を策定いたしました。振興プログラムを踏まえ、全ての園で教育・保育の質をあげていくことができるよう、関係各所に働きかけていきます。</p> <p>臨時的任用職員については、試験を実施し法で定められた期間で任用しております。特別支援教育専任教員としての採用を含め、計画的に採用をして参ります。</p> <p>幼保小連携については、国から「架け橋プログラム」が推進されているように小学校教育と就学前教育の接続と施設間の連携が求められています。今後、中学校区で小学校と就学前教育・保育施設の縦のつながりと、就学前教育・保育施設同士の横のつながりが強化できるような具体的な取組をビジョンに反映いたします。</p> <p>ビジョンの計画期間については、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
39	<p>小学校に入学してから学校生活に適應できず、精神的に不安定な状態が続くことで起こる子どもの行動、いわゆる「小1プロブレム」増加の懸念から意見を述べたいと思います。</p> <p>「小1プロブレム」が社会で話題にのぼり始めたのは、1990年代頃であり、最近のことではありません。この社会的課題を乗り越えるために「幼保小連携」をひとつの解決策として掲げ、継続的な取り組みがなされ、効果のあがった事例をいくつも聞いております。幼児教育から小学校教育への円滑な移行のために、年長クラスでは、小学校入学までの準備期間としてカリキュラムを組み、楽しい学校生活を送られるよう、仲間とかかわる力や自立する力、学び合う力などが育てられています。その活動のひとつに、入学に向けた小学生との交流活動があげられます。この活動は、重ねる交流活動を通してゆたかな人間関係を築き、学びを深め、園児は併設する小学校へとスムーズに入学、また入学後は築かれた人間関係を支えに学校生活を楽しく安心して送っていきます。</p> <p>今回拝見した「別府市就学前教育・保育ビジョン(素案)」には、「就学前教育・保育に関するアンケート調査結果」が示され、保護者の方々からの声が寄せられておりました。「小学校入学を見送って、小学校と連携をとってほしい」「小学校への円滑な接続(最上位)」「幼児教育・保育施設と小学校の連携の強化(最上位)」など、保護者の大半は、入学後にわが子がスムーズに小学校生活に移行できることを望んでいることが分かります。このことは、当事者の声として、慎重に受け止めなければなりません。</p> <p>今回出されている「別府市就学前教育・保育ビジョン(素案)」には、徒歩で登園できる近隣のA幼稚園から併設するA小学校へと入学する子どもたち、登園バスの計画もない遠方地域から不安な徒歩登園・負担となる保護者送迎でのA幼稚園に入園・登園を余儀なくされる子どもたちには、当然格差が生まれます。後者は、A幼稚園を卒園後には居住地域のB小学校に入学します。幼稚園で築いた小学校への安心要素は、残念ながら新しい環境であるB小学校での生活開始以降に委ねられます。「小1プロブレム」の解消どころか、その後の「小1プロブレム」による不安の増加が懸念されます。</p> <p>「別府市就学前教育・保育ビジョン(素案)」は、アンケート調査結果にみられる多くの保護者が望む声に矛盾しています。入園児童数の減少予測や中学校区1園開園の原則という策定理由・条件に固執することなく、多くの市民の声を大切に拾い、集め、再考、熟考した上で、子どもたち・保護者が安心できる就学前教育・保育の方向性を組み込んだビジョンの策定が、12月に市民へ示されることを希望しています。</p>	<p>説明会やパブリックコメントから、保護者や地域の方のご意見を受け止めており、ビジョンに反映していきたいと考えております。</p> <p>また、ご心配されている「小1プロブレム」が解消されるよう、中学校区内の小学校と就学前教育・保育施設が連携を図り、子どもの育ちをつなぐことができるように、具体的な取組をビジョンに反映いたします。</p>
40	<p>説明会にも参加しましたが、読むだけ聞くだけでははっきり決まっていらないように聞こえる、わからない部分が多く、あと約1年半後から安心して市立の幼稚園へ通わせられるとは言えないと思いました。12月の決定公表までに曖昧な部分は全てははっきり決まるのでしょうか？</p> <p>とにかく周知が遅い、急すぎるという気がします。もう少し対策をしっかりと講じてから、緩やかに開園等が出来ないでしょうか？開園が決まってから、登園等の安全対策を考えるのでは遅いと思います。やっぱり難しかったと後出で言われると困るのは保護者や学校、地域の方です。全ての問題がクリアになってからでない、とにかく安心できません。パブリックコメントで出た不安や疑問について、きちんと市が返答できるようにしてからにしたいです。</p> <p>また、説明会の中で幼小連携は中学校区に1つ残った園が核となって行うということですが、その園や学校の先生方に任せてしまうということでしょうか？園数を減らしても、先生方の負担を増やすことになるのではないかと思います。交流等については、移動手段や日程等、市が責任をもって中心になって先生方の負担を増やさないで欲しいです。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p> <p>また、幼保小連携については、市が中心となり実施する協議会や幼保小連携事業についての周知等の実施と、小学校と就学前教育・保育施設とで直接行い実施するものがあると思われれます。市が中心となって実施する内容は、市が責任をもって実施していきます。小学校と就学前教育・保育施設が直接実施する内容については、市立幼稚園がコーディネーター的役割を果たしながら、それぞれの中学校区で幼保小連携の充実を図っていきます。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
41	<p>自閉スペクトラム症+軽度知的の診断を受け、発達医療センターの療育を利用している長男が市立幼稚園に通っています。もともとは共働きであること。長男の下に同じ保育園に通っている弟がいるため保育園から小学校への就学を考えていました。しかし、新しい環境に慣れるのにとても時間がかかること。先の見通しをたてることもとても苦手なこと。環境の変化に敏感でとても強い不安を感じる。この長男の発達障害の特性を踏まえ、発達医療センターの医師と相談の上、保育園の勧めもあり、小学校に併設されている幼稚園への通園を決めました。</p> <p>結果、長男にとっても親である私にとってもベストな選択だったと思っています。</p> <p>初めは慣れない園生活で戸惑い困惑していた長男も幼稚園の先生方の理解と手厚いサポートとで今では安心して園に通っています。また間近でこれから通う小学校の様子が見られること。園の活動のなかで小学生と触れ合うことで、本人のなかで小学校就学への見通しも少しずつたってきたようです。</p> <p>毎朝一緒に通学路を登園することで、小学校への登校の練習にもなり、降園後に学童で過ごすことで小学校の在校生とも仲良くなれています。来年度小学校と一緒に学ぶクラスメートはもちろん、小学生のお兄ちゃんお姉ちゃんが早い段階で長男のことを「この子はこういうこの子」と偏見なく受け入れてもらえている環境に、小学校に上がってからの不安が親の私が想像していたよりもはるかに大きく解消されています。また、幼稚園に上がってからは、保育の観点ではなく教育での観点で先生方の適切なサポートを受けたお陰で長男の生活面や認知(言葉や数字、コミュニケーション)においての成長が目覚ましく親も療育先の先生方もとても驚いています。これは、就学予定の小学校に幼稚園が併設されていること。また、園児の人数が20名程度であったため園の先生方の目がよりいきとどきやすかったことがとても大きかったのではないかと私は感じています。園の先生方と密に情報を交換できたことで、園生活での長男の些細な変化を先生方が感じとってください、適切に声掛けをして頂けたこと。変化に不安を感じ慣れるまでに時間のかかる長男に辛抱強く何度も噛み砕いて説明し、繰り返し背中を押してもらえたこと。長男の特性をよく理解した上でお友達との間に適切なタイミングで、必要な手助けを行って頂いたことが長男の発達面での成長に大きく影響していること心から感謝しています。</p> <p>現在通っている幼稚園が来年度で閉園してしまうこと。別府市全体で園が統合されることはとても残念です。何とか就学予定の小学校に併設されている今の状態を続けて行くことはできないだろうかという思いでいっぱいです。長男と同じように発達障害を抱えるお子さんはもちろん、健常児であるお子さんにとっても就学予定の小学校に併設されている幼稚園に通う、別府市特有の制度はメリットが大きく、小学校への就学がよりスムーズになることは親御さんにとってもメリットが大きいです。もちろん、共働きフルタイムで働きながら兄弟が保育園、幼稚園、小学校と複数の施設を利用する大変さはあると思います。しかし、それを抱えてでもあまりあるメリットが幼稚園に通わせたことで得られたと確信しています。できることなら下の兄弟達も幼稚園へ通い長男のように、保育園とは違う幼稚園ならではの学びを経験して欲しいと強く望んでいます。中学校区に園が1つでは、住んでいる場所によっては幼稚園の子供が中学生が通う距離を歩いて登園しなければならぬこと。何より就学予定の小学校に併設された園でないから幼稚園に通わせるメリットが大きく損なわれてしまいます。</p>	<p>特別な支援が必要な子どもについて、併設された幼稚園に通うことで小学校に慣れるというメリットはあったと考えられます。また、幼稚園ならではの学びを得られることについても承知しています。しかしながら、現在の状況では市立幼稚園から就学する子どもは5割弱、その他の就学前教育・保育施設から就学する子どもも5割程度います。市としては、どの就学前教育・保育施設に通っていても、小学校への円滑な接続が図られることを大切に、幼保小連携の強化を進めていくことにより、中学校区に一つの市立幼稚園となった時でも、一校一園の時と同様であると考えています。</p> <p>特別な支援が必要な子どもについては、全ての就学前教育・保育施設から小学校へ情報が伝わるような仕組みづくりを行っていきたくと考えています。また、保育所等においても、同等の教育を行うことを進められるよう、「別府市就学前教育・保育振興プログラム」を策定いたしました。</p> <p>以上のように、円滑な小学校への接続を保障することで、中学校区に一つの市立幼稚園という計画については進めていきたくと考えています。</p>
41-2	<p>実際に幼稚園に通わせるつもりでいたが幼稚園が無くなるなら保育園のままと話している保護者が何人もいます。私もその一人です。県外から大分県の別府市に嫁いできた私ですが、長男を幼稚園に通わせたことで、別府市特有のこの制度にとっても感謝を受け、全国的に取り入れても良いのではないかとさえ思っています。共働きゆえに幼稚園に通う選択肢を初めから排除しているご家庭も多いと思いますが、小学校に併設されている幼稚園に通うメリットをもっと周知することで、その選択肢を増やすご家庭も出てくるはず。この制度を利用することで、1人でも多くの子供達がスムーズに就学することで、小学校生活で問題を抱える子供が減り、かりに、問題を抱えても最小限で済むことで、小学校全体の質も自然に上がることに繋がると思います。また、その後の中学校、高校生活での不登校を減らすことにも繋がっていくと思います。発達障害の診断を受け、受け入れたら戸惑い、今現在この先の不安を感じている私ですが、小学校就学を前に幼稚園に長男を通わせられたことは本当に良かったと思っています。重ね重ねにはなりますが、どうかこの先も別府市の子供達、親御さん達が「小学校就学前に併設された幼稚園に通う」選択肢を持つように、今ある園を存続させて頂きたくお願い申し上げます。</p>	
42	<p>各小学校ごとに幼稚園が併設されているというのは、別府の強みでもあると思います。</p> <p>併設の幼稚園で1年間過ごす事で、小学校へスムーズに入学出来ること。</p> <p>小学生と幼稚園児の交流を通して、小学生への憧れや、幼い子をいたわる優しさなどを育む場にもなっていることと思います。</p> <p>子供の数が減っているという事実もあるようですが、校区割の変更なども視野に入れながら、幼稚園の存続をして頂きたいと思いません。</p>	<p>一校一園制について、その良さは十分に受け止めています。しかしながら、本市においても少子高齢化が進み、適正規模の園児数を保てないことが予想されます。本計画については、子ども(5歳児)の育ちの保障のため、一定の集団で育つ力を重視し、中学校区に一つの市立幼稚園としております。</p> <p>校区については、小中学校の規則もあるため、ご意見として承ります。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
43	<p>現在、小学1年の子どもが1人おります。大平山幼稚園に昨年入園し充実した1年となりました。ありがとうございました。今回の閉園の話しを伺い、この様な形で意見をさせてもらえる事に感謝します。個人的には、幼稚園と保育園に勤めていた事、子どもを育てる親としての意見をさせてもらいます。少子化となっている現在、今回のような改革がお子ものは必定とは思いますが。その上で色々なアンケートなどを保護者、施設にされていることを今回知りました。やはり今、働いている幼稚園教諭の皆様ひとりひとりと、現場で働く保育士の方々には、直接意見を細かく聞く機会が必要だと思います。</p> <p>働く親御さんから大切なお子さんを預かり、保育、教育をされる現場の先生がどのように感じているかが大事だと思います。親の立場としては、やはりかけがえない子どもとの時間を大事にしたいと考えます。幼稚園、保育園がなければ今、働く事が困難な時代です。しかし子どもが親から離れる時間が多くなっている事は、これからの子どもの成長にどのように影響されるのかという事はあまり声はあがりません。それだけ、親が仕事で忙しすぎるのでしょうか。</p> <p>学童保育、延長保育など、今の時代にかかせませんが、子どもがゆったり家庭で親子との触れ合う時間というものを取り除くと、子どもの心の問題というものも、さらに進んでしまうのではないかと思います。親の要望に応えるあまり、声があがることのない子どもの声というもの、子どもの成長にとってはどうであるかという所も、大事な課題だと思います。</p> <p>1.幼稚園、保育で働く先生方の思い 2.子どもの保育時間、学童時間の適切化 の2点を意見させていただきます。どうぞ、よろしくお願い致します。</p>	<p>各関係団体と今後も引き続き協議を行い、現場の方のご意見を反映していきます。安心して就労し、子育てができるような支援が必要ですが、それとともに保育者と保護者が子育てをする楽しさや子どもが成長する喜びを共有し、子どもの健やかな育ちにもつなげることが大切であると考えています。</p>
44	<p>大平山幼稚園の閉園に反対します。中学校区にひとつとなった時に、朝日小学校区の子どもたちは良いかと思えます。しかし、その他は家から遠くなり小学校も違うため、下の子は利用しないと思えます。大平山小学校の運動会でも幼稚園生の活躍もあり、小学校との関わりがあることで安心していただけます。このままなくなってしまうのは寂しいです。</p>	<p>どの就学前教育・保育施設に通っていても、小学校への円滑な接続が図られることを大切に、幼保小連携の強化を進めていくことにより、子ども達に小学校を知る経験を保障していきたいと考えています。</p>
45	<p>今回の幼稚園の統廃合は、子どもたちの実態や保護者の願いを無視した暴挙であると思えます。拙速であるだけでなく、これまでの別府の教育の歴史、よさを全く考慮していないからです。子どもたちのことを本当に考えるのであれば、少数でも居住地域(小学校校区)で、地域の方々や小学生のお兄さん・お姉さんと触れ合いながら育てていくことがよいと思えます。そうすれば、自然と小学校生活に見通しや希望を持って、スムーズに新しい生活に慣れていくのではないですか。また、保護者の方も近くの幼稚園であれば、登降園時安心できると思えます。もっと、多くの方々の意見を聞き、よりじっくりとよりよい方向に進めていってほしいと思えます。</p>	<p>本ビジョンは令和2～3年に行われた別府市就学前の子どもに関する教育等協議会報告書により、計画されています。協議会は、有識者、小学校長、幼稚園・保育所・認定こども園関係者、市立幼稚園保護者からなる委員で構成され、活発な議論が行われました。「子どもの育ちを保障するために望ましい園児集団を考慮し、新たな方向性を示す必要がある」とされており、ビジョンでは中学校区で望ましい就学前教育・保育施設の在り方を検討いたしました。</p> <p>中学校区に一つの市立幼稚園となった時においても、中学校区内の小学生との交流や地域の方たちとの関わりは大切にいたします。</p>
46	<p>中学校区に合わせた園の配置では徒歩で通園が困難な地域の園児も多く、車で送迎となる家庭が増える。送迎の駐車スペースの確保は出来るのか。 小学生の兄弟と一緒に通えない子供が増える。長時間保育が設けられるとの事だが、土曜や長期休暇はこの児童クラブに所属すれば良いのか？現存幼稚園から児童クラブへ集団で移動している色々な学区が集まった場合どうなるのかイメージが持てない。</p>	<p>送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。 市立幼稚園の預かり保育について、土曜日や長期休業中も幼稚園内での長時間預かり保育を実施することにより子どもの居場所を確保します。</p>
47	<p>・閉園のスピードがはやすぎると思えます。3歳以上の子どもを『小さいお友だちの日』として招待しているのにも関わらず、大平山、南、べつが校区の3歳児はその幼稚園に通う事ができないのは矛盾しているのではないのでしょうか。『小さいお友だちの日』として声をかけている以上、3歳児(できれば満3歳児も)が公立幼稚園に通えるまで閉園を待つべきではないのでしょうか。</p> <p>・閉園への準備(片付け)の要員はどうするのでしょうか。ただでさえ年度末は忙しいのにも関わらず、園の職員だけで閉園の準備(片付け)を任せるのは過酷だと思います。そのような点も踏まえて閉園計画を立てていただきたいと思えます。</p> <p>・中学校区に1園となることで、今より駐車場が必要になると思えます。駐車場がない園、園庭を駐車場にしている園への対策はあるのでしょうか。徒歩通園の園児が事故に遭わないよう、安全な駐車場の確保をお願いしたいと思います。</p> <p>・定員が定められていたり、閉園になる校区と2年保育が始まる校区があったりするなど、公平な公教育になっていないと思えます。定員を設けられない、全園2年保育にするなど、公平な公教育になるようお願いしたいと思います。</p> <p>・安心安全な環境で子どもたちが過ごせるよう、正規職員の採用及び増員をお願いします。子育て世代の職員が多いので、家庭の事情で仕事を休まざるを得ない事があります。そのような時でも安心安全に子どもたちが幼稚園で過ごせるよう、正規職員の複数配置をお願い致します。また、特別支援が必要な子どもたちが安心安全に過ごす観点からも正規職員の複数配置をお願い致します。</p> <p>・トイレや保育室など建物古い園があります。子どもたちが快適に過ごせるように改築・改修をお願い致します。</p>	<p>・ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p> <p>・閉園準備については、関係課と幼稚園職員とで協力行います。</p> <p>・送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p> <p>・定員について、幼稚園については幼稚園設置基準があり、各園で認可定員・利用定員の設定があります。令和5年度においても、各園で認可定員・利用定員の設定があります。利用定員については利用希望人数により柔軟に対応しています。認可定員については、保育室1部屋に対し、園児30人が最大収容人数と考えており、各施設に応じて認可定員を定めたいと考えています。ビジョン終了後定員455人(うち4歳児定員50人)は、令和5年度入園園児数と同数であり、今後の子ども人口の推計結果からも、市立幼稚園を希望する子どもは全て入園することができると考えます。</p> <p>・複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ「市立幼稚園における「複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>・別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p> <p>・施設について、園児が安心して安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p>
48	<p>幼稚園が減って、希望する子がみんな入園できるのか心配です。正規の職員が少ないと聞きます。採用を増やして、全ての保護者が安心して子どもを預けられるようにしてほしいです。</p>	<p>7園が閉園した後の定員は455人(うち4歳児定員50人)です。令和4年度の市立幼稚園時数は396人であり、今後の子ども人口の推計結果からも、希望する子どもは市立幼稚園に入園できる受け皿はあると考えています。</p> <p>別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
49	<p>令和7年度から、中学区域で1つの園になるとの事ですが、中学校区域で区切る理由はありませんか？幼稚園はたった一年しか行かないのに、自分たちが通う小学校に隣接した幼稚園じゃないのに、地域の交流などは関係ないと思います。</p> <p>自分達が通う小学校の隣接した幼稚園じゃないので、一緒に行ってくれる年上の小学生もおらず、幼稚園だけで通うには遠すぎるし危ないです。</p> <p>校区外から通う子は、親が車で送迎してもいいとの事ですが、送迎できない場合はどうしたら良いのでしょうか？事故などがおきないかなどの問題は解決しているのでしょうか？</p> <p>現在、校区外申請しようと思うと、通わせたい校区外の学校に親戚が居たり、職場があったりしないとできませんが、その条件を廃してほしいです。</p> <p>自分の住んでる地域が、すぐ近くに校区外の学校があるのに、校区外という事で通えず、わざわざ遠くにある自分の校区の学校に通わないと行けないと言う理不尽。</p> <p>校区は、自分達が行きたい園や学校を自由に選べるようにしてほしいです。</p> <p>近くない園や学校に通わされても、地域交流も望めません。</p> <p>未就学児の子を持つ親に、もっと早くにアンケートや説明会をしてもらえなかったのでしょうか？特に、無くなるとされる園の親には、もっとちゃんとした説明をしてほしいです。</p>	<p>本ビジョンは令和2～3年に行われた別府市就学前の子どもに関する教育等協議会報告書の「1学級は30人、1園には複数学級がよい」という報告書の内容を受け、一定の集団で育つ力を重視し、子ども(5歳児)の育ちを保障するため、中学校区に一つの市立幼稚園としました。</p> <p>就学前教育・保育施設は市立幼稚園以外にも、市内には私立施設、保育所が多数あります。市立と私立で教育・保育の取り組み方に違いはありますが、子どもの姿や、育ちの見取り方等の職員の質の向上や、目指す方向性に違いはないと考えています。市立幼稚園の閉園は、幼稚園の統合ではないので、保護者が通わせたい施設に通わせていただけるのがよいと考えております。</p> <p>校区について、本ビジョンでは、中学校区を「一つの地域性を有する単位」とみなすことで、各地域の「地域性」を考慮することにつながるという考え方により、通園区については原則中学校区と同様としています。学区外就学許可事項を満たすことで、学区外申請を行うことができます。</p> <p>ビジョン策定については市報や回覧板、HP、LINEやFacebook等様々な媒体を活用し、周知したいと考えています。</p>
50	<p>現在、息子が緑丘幼稚園でお世話になっております。前年度は私立幼稚園にいましたが、公立幼稚園にきました。小学生の娘がいるので、放課後児童クラブ利用も一緒にお迎えできるしと考えていたこと。でも、1番の理由としては息子が小学校入学の時に友達と一緒に入学できることや小学生との交流や一緒に運動会を通して、小学校ってこんなところなんだと心の準備をして欲しいと思っています。</p> <p>緑丘幼稚園がなくなれば、境川や石垣になるとのこと。兄弟の放課後児童クラブとお迎えが違う場所になってしまいます。朝は車で送迎になり、親の負担は大きいものだと思います。</p> <p>人数が年々減っていくのは理解しています。ですが、たくさんいい所があると思うので残して欲しいです。</p>	<p>一校一園制について、その良さは十分に受け止めています。しかしながら、本市においても少子高齢化が進み、適正規模の園児数を保てないことが予想されます。本計画については、子ども(5歳児)の育ちの保障のため、一定の集団で育つ力を重視し、中学校区に一つの市立幼稚園としております。</p> <p>小学校に併設された幼稚園が開園となった時に、幼稚園との連携がなくなるわけではありません。文部科学省が推進している「架け橋プログラム」を別府市においても実現するため、中学校区内で私立施設を含めた幼保小連携・接続に向けた取組をこれまで以上に進めます。</p>
51	<p>10月10日、説明会に参加いたしました。一校一園の仕組みが出来上がっている別府市において、公立幼稚園の廃止は様々な意見が寄せられるところだと思います。</p> <p>私も公立幼稚園に通い、そのまま同じ敷地の小学校に通いました。ある友人は別の幼稚園から私の通う小学校に転入してきました。大人になってから、違う幼稚園からで最初は友達がいなくて寂しかった、というのです。大人になってこそそういう記憶が残っていることに驚きました。</p> <p>今は就学前の子どもが通う施設も増えており、家族の形や生活も多様化している中で選択肢が増えているのはいいことだと思います。私も本当は公立幼稚園に通わせたいと思っていましたが、勤務の関係上、8時に開園する公立幼稚園に通わせることは難しいので、現在の保育園で5歳児まで登園させる方向で考えています。一校一園制度が逆に他の選択肢を選ばざるを得ない家庭を、子どもを苦しめるようなことがないようにしてほしいです。いっそ、みんな違う施設に通い、1年生からスタート！初めまして！くらいでいいんじゃないかと思います。ただ、そうなった時に、今まで以上に学校側や1年生の担任の先生方に負担がかかると思います。小学校は各就学前施設との連携を、より密にし、市はそこに人員を増やして手厚く配慮していく必要があると思います。</p> <p>また、建物の老朽化や人手不足の点から見ても、子どもたちの安全面で不安があります。また、年々子どもは減っていくのに建て替えたり、施設の運営維持費がかかっていくのでは、将来的に増税につながって、家計を圧迫し、かえって子どもたちの未来を奪ってしまうことになりかねないとも思いますので、閉園の方向については理解し納得しました。</p> <p>色々な意見があると思いますが、みんなそれぞれの立場で不安を持っているので、早めの解決案提示や、認定子ども園の情報公開をしていただけると助かります。</p>	<p>幼保小連携の小学校への負担へのご心配についてですが、現在も小学校において校務分掌で幼保小連携コーディネーターを指名しています。今後、中学校区内で幼保小連携を進めていく時には、小学校幼保小連携コーディネーターも大きな役割を担うと認識しています。説明会やパブリックコメントでいただいた様々な不安に対して、見直しの期間において具体的に対応し、不安の軽減に努めます。認定子ども園の開設については、大分県の認可の審査がございますので、開設情報については随時・迅速に公開していきます。</p>
52	<p>現場の意見を尊重していただければよいです。</p>	<p>各関係団体と今後も引き続き協議を行い、現場の方のご意見を反映していきます。</p>
53	<p>子どもたちが平等に安心して教育を受けることができるようにお願いします。そのためには、職員を確実に確保することや特別支援教育専任の先生等の加配、設備面の補修等を充実させてほしいです。</p>	<p>別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の標準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。特別な支援が必要な子どもに対しては、教育環境を整え、安心して受け入れることができるよう努めたいと考えています。</p> <p>施設について、園児が安心で安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p>
54	<p>希望する子どもすべてを受け入れ、複数年保育の実施をお願いします。子どもたちの教育保障のため、十分な職員の確保をお願いします。</p>	<p>幼稚園については幼稚園設置基準があり、各園で認可定員・利用定員の設定があります。令和5年度においても、各園で認可定員・利用定員の設定があります。利用定員については利用希望人数により柔軟に対応しています。認可定員については、保育室1部屋に対し、園児30人が最大収容人数と考えており、各施設に応じて認可定員を定めたいと考えています。ビジョン終了後定員455人(うち4歳児定員50人)は、令和5年度入園園児数と同数であり、今後の子ども人口の推計結果からも、市立幼稚園を希望する子どもは全て入園できると考えます。</p> <p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の標準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
55	公教育の真務のために、園児に定員を定めず、希望する児童が全員入園できるようにしていただきたいです。	幼稚園については幼稚園設置基準があり、各園で認可定員・利用定員の設定があります。令和5年度においても、各園で認可定員・利用定員の設定があります。利用定員については利用希望人数により柔軟に対応しています。認可定員については、保育室1部屋に対し、園児30人が最大収容人数と考えており、各施設に応じて認可定員を定めたいと考えています。ビジョン終了後定員455人(うち4歳児定員50人)は、令和5年度入園園児数と同数であり、今後の子ども人口の推計結果からも、市立幼稚園を希望する子どもは全て入園することができると考えます。
56	幼稚園のよさがある。小学校に入學する時に、スムーズに接続できる。	ご意見として承ります。
57	この意見書ですが、保育園と幼稚園にしか配られておらず、保育園や幼稚園に通わせていない未就学児をもつ保護者は、幼稚園開園の話すら知らない人も居るのが現実です。今現在、保育園や幼稚園に子どもを通わせていない親は、意見を述べる事、提案する事もできないのでしょうか？テレビや張り紙を見てなかった場合、何も知らないまま入園予定の園が急に無くなっているという事になるのではないのでしょうか？もう少し大らかに、みんなの耳に入るように発表する。もう少し長期的のプランで提案、説明などをすることはできないのでしょうか？	ビジョン素案の周知については、現在就学前教育・保育施設、児童発達支援施設に通園する子ども保護者、自治会には個別に案内文を配布しました。説明会のご案内ポスターを市内公民館や市立幼稚園に、また子どもが施設に所属していない家庭もありますので、市立子育て支援センター、児童館、別府市保健センター、図書館、野口ふれあい交流センターに掲示をしました。さらにLINEやFacebookでの配信や、CTB「別府市だより」にて説明会の広報をし、広く知っていただけるように努めております。ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。ビジョン策定については市報や回覧板、HP、LINEやFacebook等様々な媒体を活用し、周知したいと考えています。
58	説明会に参加させて頂きました。ありがとうございます。参加された方もおっしゃっていましたが、これからは別府市に住みたい！子育てをここでしたい！と思える街にするためにどのようにしていったらよいかということをご考えさせられました。保護者のニーズに応えたい、保護者が笑顔でいられると子どもたちも穏やかに、健やかに成長することができると考えています。しかしながら、今の幼稚園の現状は、正規職員が各園に一人ずつという現状です。その為、様々な分掌を抱えながらの園運営となり、保護者のニーズに応えられているだろうか、日々を過ごしていくだけで精一杯なところもあります。支援を必要とする子どもたちが、穏やかに過ごせる場をつくりたいが人手が足りない、もっともっと個別に向き合いたい子どももいるけど30人近い子どもたちと向き合い手が回らない…そのような現状だと思います。副園長、主任、クラス担任、特別支援教育専任教員は正規職員であるべきだと感じます。年数を重ねて専門知識を深めていき、それを子どもたちに還元していく、そうすることで別府市の子どもたちの未来に大きく良い影響をもたらすのではないかと感じています。説明会の中で、施設の老朽化についての指摘もあったかと思えます。2年保育ではトイレや手洗い場の改修、校区外からの登降園を考えると駐車場の確保は必須と考えます。校区外からの園児が少数であったとしても預かり保育の利用者はとても多いので、働く保護者のニーズを考えると一度帰宅して歩いて迎えに来る…という生活スタイルは考えにくいと思います。同じ働く親として、一分一秒を争う日々でそのような余裕はありません。ぜひ、そのような声を受けて駐車場の確保をお願いしたいと思えます。また、説明会の中で自分の生活スタイルに一致した教育保育施設を選択をとりました。市としては、幼児教育を大切にしていきたいと考える反面、時間が合わなければ保育所に、送迎が難しければ園バスが出ていることも園や私立へと、公立幼稚園を本当に大切に思ってくれているのだろうか、不安になります。こんなに公平に学んで、保育観に偏りがなく、文科省からおりてくるものに則った教育が受けられる施設は公立幼稚園ではないと身をもって感じています。教育とはすぐに成果がでるものではないので、なかなかみづらひところがあるかと思えます。今の子どもたちが健やかに成長し、10年先、20年先の子どもたちが豊かに過ごせる為にも公立幼稚園の存続を期待しています。	本ビジョンが進行することにより、運営組織体制が充実し、一園に正規職員を複数人配置でき、ゆとりが生まれると考えます。施設について、園児が安心で安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。ビジョンでは、市立幼稚園の役割が3点明らかにされました。(①幼稚園教育要領に基づいた幼稚園教育の実践、②特別な支援や配慮が必要な子どもやその保護者への支援、③幼保小連携においての中核的・コーディネーター的役割)中学校区において市立幼稚園の役割を果たしていくことが求められます。継続する7園については役割を果たしつつ、魅力ある市立幼稚園として存続できるように努めます。
59	別府市内で勤務しております。就学前教育・保育ビジョンについて意見を述べさせていただきます。別府市に住む子どもたちが、等しく教育を受けられることを保障するため、これまで一校一園制が維持されてきたと思っていますが、様々な状況の変化により、維持は難しいと理解していますが、別府市に住むすべての子どもたちが公平に幼児期の教育を受けられるよう、以下のことについてご一考いただきたいと考えます。ひとつは、現在2園程度で試行的に実施となっている複数年保育を残っている全ての園で実施することです。市内2園程度となれば、住む地域によって受けられる教育に差が生まれることになりません。ただでさえ幼稚園がない地域もあるのに、さらなる格差を生みかねないことから、2年間を見通した幼稚園教育を実施し、小学校との円滑な連携を図るべきだと考えています。もう一つは、駐車場の確保です。施設の老朽化や校区が広がることから施設の改築・改修が計画されているのではと思っています。その際、自動車で園児を送る家庭が増えることから、送迎に困らない駐車場の確保を確実をお願いしたいです。駐車場がないために幼稚園入園を断念するようなことがあれば、公平とは言えません。以上の2点について、よろしくお願ひ申し上げます。	複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合われ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。
60	今後の廃園・統合を憂えている一人です。正規職員の採用が久しぶりにありましたが、継続して採用がなければ、今後の幼稚園教育の存続危機は解消されることはないと考えています。現状は産休・育休も取得しづらい状況にあるように思いますので、どうか安定した人員の確保、採用に尽力していただきたく、パブリックコメントに参加させていただきました。	別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。
61	公立幼稚園の開園スケジュールが早すぎるように感じます。子育て中の方の中には公立幼稚園の入園を考えている方もいます。地域になくなった場合どうするのか考える時間がほしいのではないのでしょうか。また、公立幼稚園の充実に向け、職員の継続採用、駐車場整備、施設整備をお願いいたします。入園施設選びを教育内容ではなく、駐車場や施設の築年数が選ぶようなことにならないような市の体制であることを願います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。	ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢/バランスも考えた採用を考えております。様々な就学前教育・保育施設の中から市立幼稚園を選んで就園する保護者にとって、安心・安全な環境を整えられるよう、市立幼稚園を調査し、施設設備の状況や、通園時の自家用車での通園を見通した乗降場所の確保等を実施していきます。
62	すくなくなると困ります。	ご意見として承ります。

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
63	<p>パブリックコメント締め切りも近づいているので意見を言わせていただきます。</p> <p>保護者の方の不安は通園です。共働きで朝はとにかく毎日がバタバタです。そんな中5分通園時間がのびだけでも大変です。幼稚園の一年で通園の練習をゆっくりにさせて小学校に上がる時は安全に行けるようにと計画した方も多かったんじゃないでしょうか。</p> <p>発達が少し気になるような子は保育園から幼稚園から雰囲気慣れたほうがよいとアドバイスされても結局幼稚園が小学校にはない。保育園にそのまま残る選択をとることになります。この年齢の一年ってすごく今後の人生に影響を与えると思います。言い方悪いですが、グレーゾーンの子が環境によって周りの理解によってみんなと一緒に過ごせるようになるかもしれません。今までは一校一園でそのような子がたくさん救われて保護者の方も安心できてたんじゃないでしょうか？</p> <p>別府市は福祉に特化している地域だからこそ全国的にめずらしい一校一園が根付いてきたと私は思います。わざわざ全国のやり方に合わせる必要があるんでしょうか？</p> <p>別府市ならではの良さを消してまですることでしょうか？</p> <p>市民の声をここまでないがしろにするると少子化だけでなく別府市人口減少にも歯止めがきかなくなると心配します。旅行に来る方を大切にされ住んでいる方を大切にされていないような印象を受けました。意見をなるべく聞かないようにするという姿勢は別府が好きなのを減らしています。真摯に向き合って、意見をぶつけあって別府市も市民もお互いがよい方向にむかえることを願います。目に見える情報だけで判断してます。私達がわからない色々しらがみがあるかもしれません。生意気言ってるのは重々承知です。申し訳ありません。</p>	<p>一校一園制について、その良さは十分に受け止めています。しかしながら、本市においても少子高齢化が進み、適正規模の園児数を保てないことが予想されます。本計画については、子ども(5歳児)の育ちの保障のため、一定の集団で育つ力を重視し、中学校区に一つの市立幼稚園としております。</p> <p>少子化対策として、安心して子どもを産み、育てることのできる社会実現は、地域や社会全体で取り組まなければならない最重要課題の一つであり、様々なアプローチが必要であることを認識しております。ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
64	<p>定員を決めずに、希望する子どもたちは全て受け入れることを希望します。閉園するということだけでも不安を感じている人は多いと思います。また、存続する全ての園で複数年保育を実施できるようお願いします。</p>	<p>幼稚園については幼稚園設置基準があり、各園で認可定員・利用定員の設定があります。令和5年度においても、各園で認可定員・利用定員の設定があります。利用定員については利用希望人数により柔軟に対応しています。認可定員については、保育室1部屋に対し、園児30人が最大収容人数と考えており、各施設に応じて認可定員を定めたいと考えています。ビジョン終了後定員455人(うち4歳児定員50人)は、令和5年度入園園児数と同数であり、今後の子ども人口の推計結果からも、市立幼稚園を希望する子どもは全て入園することができると考えます。</p> <p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたします。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p>
65	<p>緑丘幼稚園がなくなると非常に困ります。ライフスタイルがガラッと変わってきまうことも、私たち家族にとっても大変なことだと思います。その中で特に気になることについてです。</p> <p>①今は歩いて行ける距離なので朝は見送ってありますが、緑丘校区でなくなれば送迎が必要になるかと思いますが毎日両親の送迎ができません。幼稚園バスやその他送迎に関して対策があるなら教えて頂きたいです。</p> <p>②兄弟児がいる為、同じ放課後児童クラブを利用させたいと思っています。兄は今緑丘幼稚園に通っており、光の園子どもクラブにお世話になっています。幼稚園が校区外になった場合は、そこまでの送迎等も考慮して頂けるのでしょうか？</p> <p>様々なことに不安を感じています。そして、子どもたちも心配しています。どうか子どもたちが安心でき、納得できるご回答よろしくお願いします。</p>	<p>①送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p> <p>②幼稚園児は教育時間終了後は幼稚園内で長時間預かり保育(平日は教育時間終了後から最長19時まで、土曜日と長期休業は8時から最長19時まで)をいたします。</p>
66	<p>今回の開園計画や就学前教育ビジョンについて、市民への周知がうまく行っていないという実感があります。ゆえに素案発表から決定までの期間が短すぎると思われても仕方なく(意図的にしているのなら不信感も出てくる)、この計画は大丈夫なのかと不安にもなります。</p> <p>少子化に対応した素案だと思いますが、あくまでも「少子となる未来」を前提としていて、別府市は「子どもを増やそう」という計画はしていないのでしょうか？子育て世帯を増やそうとする計画には思えず残念で仕方ありません。</p> <p>この素案が実現されて、別府市に新たに子育て世帯が住みたいと思えるだろうか？(公立幼稚園での送迎は計画されていないようですし…)。減り続けることもへの対応ではなく、増えていく未来像でありたいので、他に前向きな提案はなかったのか？あるならそれも合わせて公表していかないと、ネガティブな意見や不信感または「仕方がないのか」と諦めるばかりになってしまいそうです。</p> <p>学区が拡大するデメリットを私立の幼稚園に託すのであれば、今後国の政策が変わろうとも、別府市では幼保無償化を続けていけるのか(時間外保育への補助もあるのか)など明確にしてほしいし、子どもを通わせる園が近くにない状況となることに便利さは感じられないと思います。</p> <p>10年後年少人口が増えるビジョンはないのですか？</p>	<p>少子化対策として、安心して子どもを産み、育てることのできる社会実現は、地域や社会全体で取り組まなければならない最重要課題の一つであり、様々なアプローチが必要であることを認識しております。今回策定を進めております「別府市就学前教育・保育ビジョン」は就学前の子どもに関する教育等協議会の報告書を受け、協議会報告書の内容(市立幼稚園の適正配置、複数年保育一部導入の検討・認定こども園の普及促進の考え方を明示し政策的に取り組み必要性)を具体化したものとなります。ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
67	<p>幼稚園を減らすことで、そこに通う園児が遠い場所から通園することが予想できます。</p> <p>①園児の安心安全な通園のための対策は考えているのか？          ②通園を車で行うことが増え、交通渋滞や駐車場がたりないといった保護者の困りはどうするのか？          そして、幼稚園小学校の連携が難しくなり、小1ギャップにより児童が、小学校生活に馴染むのに時間がかかります。特に、支援を要する園児は、環境の変化に慣れるのに時間を要します。小学校との運動会、参観日の時期の調節問題もあります。</p> <p>③幼稚園と小学校の連携はどうするのか？          そして、地域の方は、幼稚園が閉園することを知らない方も多そうです。          ④閉園を知らない地域の方々への説明は誰がどうやって行うのか？          これから子育てしていく人々にとって子どもを預かってもらう場が減り、子どもを生むハードルが高くなり、ますます少子化を促進していくでしょう。</p> <p>⑤子どもの受け入れ場所はあるのでしょうか？          保育園と幼稚園は、労働者のための保育と教育で、似て非なるものです。          ⑥近くの幼稚園に預けたい保護者の気持ちや自宅近くの地域で育てたい住民の思いをを考えているのか？          ⑦残っている園の老朽化問題は取り組むのでしょうか？          ⑧閉園する幼稚園を修繕、もしくは建て直すことは不可能か？          ⑨存続する7園中2園しか複数年保育をしないが、もしするならば、すべての園で複数年保育をできないのか？          同じ別府市民なのに、地域によって保育年数が違うのは不公平です。なぜこういった格差がおこるのかわかりません。教えてください！</p> <p>⑩老朽化問題解決と駐車場を確保してから閉園することは、できないのか？          今の計画で、老朽化問題と交通問題が残ったまま閉園することで、老朽化した幼稚園で過ごしている園児の安全だけでなく、近くの小学校、中学校、高校の児童生徒の通学の際、安全面が心配でなりません。子どもは、国の宝です。地域で交通パトロールしても、車が多くなると対処も難しくなりますし、通勤する他の住民も困ります。経済効果や少子化以外にもどこかで、困りが起こると予想することはたやすいです。どう対処するか考えていると思います。地域住民に、分かりやすく説明してください。</p> <p>今は、兄弟で小学校のお兄ちゃんお姉ちゃんが、園児と一緒に登校してくれていて助かっているご家庭も多いです。そして、自力で登校することで、子どもたちの運動能力や自己管理能力が育っていることも知っていただきたいです。保護者も早くに家を出て、仕事に行かなければならない方も多くいます。少子化を止めるには、地域で育てていくことがとても大切だと思います！どうか、幼稚園の数は減らさないでください。</p>	<p>①②送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p> <p>②③中学校区で小学校と就学前教育・保育施設の縦のつながりと、就学前教育・保育施設同士の横のつながりが強化できるような具体的な取組をビジョンに反映いたします。小学校との行事について、中学校区内の小学校や就学前教育・保育施設同士での情報共有を強化できるようにしていきます。</p> <p>④ビジョン策定については市報や回覧板、HP、LINEやFacebook等様々な媒体を活用し、周知したいと考えています。</p> <p>⑤平成29年の保育所保育指針の改定で、保育所も教育を担う施設として位置づけられました。幼稚園教育要領と同内容のものが3～5歳児における教育内容として示されています。全ての就学前教育・保育施設において、3～5歳児の教育は保障できると考えます。</p> <p>⑥本市には、就学前教育・保育施設には市立幼稚園、私立幼稚園・保育所、認定こども園といった、様々な選択肢があると考えています。閉園になったことで、中学校区内の市立施設に通わなければならないということだけでなく、それぞれのご家庭のご事情・お考えにあった施設を検討していただきたいと考えております。</p> <p>⑦⑧施設について、園児が安心して安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p> <p>⑨複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合われ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>⑩ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
68	<p>幼稚園が無くなることに反対です！          保育士として働いていますが、保育園等に確認もないままの決行もありえない、保育士の給料があがるわけでもない、保育士が叩かれるばかりのニュースでなり手も少ない中、幼稚園はなくなる、保育園に就学前までというのはどうかと思います。国全体での動きなのかもしれませんが、別府市における保育士の人数、待遇は良くないと思います。保育士に対して、子どもに対してもメリットはあるのでしょうか？幼稚園という場合は小学校に上がるための勉強の一環だと思っていました。全保育園の意見を聞いてみたら決断でも良かったのではないかと思います。幼稚園を無くすことに反対です。</p>	<p>計画については、関係団体と調整し策定していきます。</p>
69	<p>現在べっぶ幼稚園に通っている園児の保護者です。          今回幼稚園閉園という話を最初に新聞記事で知りました。          全く知らなかったので正直びっくりしました。そしてべっぶ幼稚園は来年度の入園児で最後の事で本当に寂しい気持ちになってます。</p> <p>少子化が進み園児が少ないという事は分かってますし幼稚園の統合は少なからずあり得る事だとは思ってましたが、あまりにも急ぎすぎる14園を7園にまで減らす必要が本当にあるのか疑問に思ってます。</p> <p>別府市は子育て世代に優しい街になってませんか？          少子化対策を本気で考えてるなら幼稚園を半分にまで減らそうとは思えないはずですが。</p> <p>観光客の集客や色々なイベントを開催する事ばかりで少子化対策は二の次になってるような気がしますし、このままでは近いうちに小学校の統合や廃校の発表が急にあるのではないかと不信感を持っています。</p> <p>今回の幼稚園閉園のように一部の人たちだけで話がどんどん進んでしまったのは何故ですか？保護者の意見、地域住民の意見を十分聞いてから素案を作成していただきたいかったです。</p> <p>私は子供の頃から別府で育って結婚後も別府に住み今年家を購入しました。          別府は昔から幼稚園を市立に通わせる風習がありますが、それも良いところだと思ってます。小学校に入学する準備期間、練習期間として通えます。そして幼稚園児でも親の送迎なしで徒歩で通園できるという事で私自身も子どもの成長を感じています。</p> <p>地域の方々や小学生に見守られながら通園している姿はとても温かい気持ちになります。</p> <p>これからも大好きな別府で子育てをしたいと考えてる私たちべっぶ幼稚園の保護者は今回の件は非常に残念ですしガッカリしています。</p> <p>今後残る幼稚園の受け入れ対策も不明瞭ですし、今後の別府市での子育てに不安しかありません。</p>	<p>一校一園制について、その良さは十分に受け止めています。しかしながら、本市においても少子高齢化が進み、適正規模の園児数を保てないことが予想されます。本計画については、子ども(5歳児)の育ちの保障のため、一定の集団で育つ力を重視し、中学校区に一つの市立幼稚園としております。</p> <p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>



■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
70	<p>1、特に保護者は市立幼稚園が来年度で3園、令和7年度で4園の急な閉園でびっくりしています。市立幼稚園が中学校区になった時、送り迎えをする駐車場、残る園の施設の老朽化を心配しています。子ども達の命を守り、子ども達の安心・安全のために見切り発車するのではなく、駐車場の確保、施設老朽化による改築、改修をきちんと整えた上で閉園してもらいたいです。命に関わることで、これから考えるのでは納得がいきません。別府市民として保護者、地域、教職員の負担、不安のない閉園スケジュール設定をしてほしいです。</p> <p>2、残る市立幼稚園は公教育の責務として、定員を定めずに希望する子どもすべてを受け入れる義務があると思いますので、お願いします。</p> <p>3、公教育なのに何故7園中、2園(2中学校区)だけが複数年保育をするのですか？保護者によっては、5歳時・4歳時・特別な支援を必要とする小学生をすべて別々の中学校区に送り迎えしないといけなくなる家庭が出てきます。別府市に同じ税金を納めているのに、おかしいのではないのでしょうか。何故2園だけを複数年保育にするのか保護者、市民が納得が行く説明をして下さい。公教育なので、不公平感がないよう閉園と同時に存続する全園で複数年保育を実施するべきではないでしょうか。</p>	<p>1、ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p> <p>2、幼稚園については幼稚園設置基準があり、各園で認可定員・利用定員の設定があります。令和5年度においても、各園で認可定員・利用定員の設定があります。利用定員については利用希望人数により柔軟に対応しています。認可定員については、保育室1部屋に対し、園児30人が最大収容人数と考えており、各施設に応じて認可定員を定めたいと考えています。ビジョン終了後定員455人(うち4歳児定員50人)は、令和5年度入園園児数と同数であり、今後の子ども人口の推計結果からも、市立幼稚園を希望する子どもは全て入園することができると考えます。</p> <p>3複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p>
70-2	<p>4、市立幼稚園の役割に</p> <p>①幼稚園教育要領に基づいた幼稚園教育の実践</p> <p>②特別な支援や配慮が必要な子どもやその保護者の支援</p> <p>③幼保小連携においての、中核的・コーディネーター的役割 が記載されています。</p> <p>①の中に、地域の方々との関わりも大切にすると、書かれています。とても大切なことです。地域の中学校区となれば、計画、連絡、調整、実施に今までより多くの時間が、かかり正規職員の負担が増えるのではないのでしょうか。また、定員を超えた場合の取り扱いの優先順位に、障害や家庭状況等で特別な配慮が必要な子どもと記載されています。これから今以上に特別な支援が必要な園児の受け入れが多くなっていくと考えられます。②は、とても大切なことです。③の幼小連携においても、幼稚園から他校区の小学校に入学する場合、特に特別な支援を必要とする子どもは自分の行く小学校の環境に慣れていくことで少しでもハードルが下がり入学することが出来ます。市は、そのハードルをどのような具体的方法で下げようとしているのか教えてほしいです。</p> <p>③の幼小連携では、校区の違う地域に通わせている保護者の場合、運動会、参観日、災害時の引き渡し訓練などの各小学校、幼稚園の日程調整が必要になります。幼小連携において中学校区で、幼稚園の正規職員がコーディネーター的役割をしていくために、市は具体的にどのようにしていこうと考えているのか教えて下さい！</p> <p>③の幼保連携は、中学校区の保育所との計画、日程調整、移動手段、実施、反省会など色々な面で今以上に正規職員の仕事量が増えます。市立幼稚園を中学校区にすることで、園に正規職員が単に1人から2人に増えるのではなく、中学校区に広がった分の仕事、事務処理など様々な仕事量が増大します。子ども達の安心・安全な教育を保障する為に職員健康とワークライフバランスを守り、市立幼稚園の役割をきちんと果たしているように『正規職員の採用及び定員増』『特別な支援教育専任教員の増員』『預かり保育支援の確保及び増員』をお願いします。別府市の若い人が安心して、子どもを生んで育てていける公教育を市立幼稚園が担っていくことを別府市民として強く願っています。よろしくお願いします！</p> <p>最後に、地域住民が、地域の幼稚園がなくなることを全く知らないまま終わることのないように地域に何度も出向いて納得がいくようにお知らせして下さい！ホームページを見ない方、新聞を取ってない方、掲示板を見ない方がたくさんいます。よろしくお願いします！</p>	<p>4、特別な支援が必要な子どもについては、小学校に入学する際の不安は最小限度にしていけないと考えています。市立幼稚園が核となり、小学校特別支援教育コーディネーターと連携し、子どもが環境に慣れることができるような体制を各施設・小学校同士でつくる必要であると考えます。小学校と就学前教育・保育施設の行事について、保護者や子どもたちに負担が少なくなるよう、小学校・幼稚園の連携を図り調整していきたいと考えています。具体的な取組をビジョンに反映いたします。一つの市立幼稚園に複数人正規職員を配置した時には、園務を分掌し、正規職員としての職務を果たすこととなります。また、特別な支援が必要な子どもに対しては、教育環境を整え、安心して受け入れることができるよう努めたいと考えています。預かり保育支援員については受け入れ数に応じた配置が必要になるため、適正配置を行っていきたく考えています。ビジョン策定については市報や回覧板、HP、LINEやFacebook等様々な媒体を活用し、周知したいと考えています。</p>
71	<p>複数年保育が2園での試行となっているが、公教育として、全園での実施を計画の中にいれてほしい。説明会で幼稚園職員の正規採用についての質問があった時に「7園になれば複数人配置できる」という回答があったが、今いる職員で複数人の確保ではなく、新規採用を計画的に行ってほしい。</p>	<p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p>
72	<p>○光町1区は別府西中学校区に含まれます。幼稚園の数を2から1つの山の手幼稚園のみとなるのは将来的な園児の数が減る関係上仕方ないことと思います。教諭、保育教諭にも限りがあり、一つになると、一人の園児に接する機会も増えて、よいことだとは思いますが、一番の問題点は通園距離がかなり遠くなる園児が生じる問題がある。両親も仕事をする家庭が多いと思われ、通園に自家用車を使われる人が多いと思われる。すべて車で通園できればよいが、それが困難な家庭もあると思われる。難しいですが、通園バスの検討をお願いします。</p> <p>○要支援児童について、その子供は通常の学習内容以外で特殊な才能があることも多いので、その子供の能力を伸ばすような教育を望みます。</p>	<p>送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p>
73	<p>令和6年度に閉園するという先行きが不透明なまま決定することに反対します。令和23年度を目指すのであれば、議論を深めていただきたい。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
74	<p>○幼稚園駐車場の確保、または、整備や交通指導員の増員など、園児・児童の登下校の安全に努めてほしい。 →具体的にいつまでに対策するのか保護者にお知らせがほしい。</p> <p>○閉園する園の保護者に説明会がほしい。</p> <p>○ビジョンの計画が早すぎる。</p> <p>○子どもが安全に育つプランにしてほしい。人材育成、園の建物の整備をしてからスタートしてほしい。</p>	<p>送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p> <p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
75	<p>・まず素案にはあまりに唐突すぎる閉園予定(計画)に不信感や不安を覚えます。いくらの事前のアンケートがあったとはいえ、ほぼなんの前振りもなく「R6年度閉園」と公表するのは、配慮が足りないと感じました。また、保護者の「保育ビジョン」策定への意欲を欠く要因になりえると思います。</p> <p>次に、別府市立幼稚園を閉園することにより、「登園・降園する際の安全面の確保をどうするのか」が気になります。今までは兄弟児がいる家庭であれば、一緒に登園する形をとっていたと思いますがそれができなくなると、先生方の負担が大きくなるのではないかと感じます。預ける側、預かる側双方に無理のない範囲で、安全を保障できるように考慮していただきたいです。最後に、徒歩で登園・降園するのが難しい家庭は保育園や認定こども園に預けざるを得なくなります。近年、「保育士不足」と言われる中で、十分な保育ができる職員数が確保できるのかと気になります。</p> <p>・兄弟で中央小、境川幼稚園になると通うのも大変・放課後児童クラブも別々でお迎えも大変、長期休みだと放課後児童クラブが別なので別々に過ごすことになるのは悲しい。小学校の通学のことでも考慮して、幼稚園に入園する選択をした保護者もいると思う。幼稚園は境川だったら、練習にならない。私の子は発達のごとで保育園ではなく、早めに小学校の雰囲気慣れたほうがよいとアドバイスを受け幼稚園にした、今後はそのような子に対してどうフォローするのか？</p> <p>・下の子がちやうど閉園する年の子になります。上の子と同じように幼稚園に行かせるつもりだったので本当にびっくりしています。小学校がすぐに閉校になる事はないと思いますが、わざわざ校区のちやう幼稚園にかよわせるメリットもないですし、今以上に親の送り迎えなど増えてデメリットしかないです。</p> <p>・閉園する期間(準備期間)が短い。隣接する小学校は今後どうなるのか？少数だから閉園する理由を明確に教えてほしい。(1園に2学級程度がよい理由)→維持費の問題？</p> <p>・子供たちの登園に負担がかかることが心配です。また大人数の中ですべての子供が問題なく成長するかも不安に思います。小学校に上がるときに分散する事も寂しい。</p> <p>・べつ幼稚園閉園の公表を受け、驚いています。やはり1番困ることは兄弟児と通園路が違うことです。中学校区だと幼稚園児が徒歩で通園することが難しい地区もあるかと思っています。車での送迎だと、働く親は登園時間が遅くて仕事に間に合わない・ということも起こり得るか、あと、運動会等の行事も兄弟児と学校が運うと別日になったり、同日になったり、いろいろと不都合が生じるのではないのでしょうか。</p> <p>・我が家に対象の子供はいませんが、幼稚園を減らすことにより、待機児童が出たりすることはないのでしょうか？</p> <p>・自宅から幼稚園までの距離が長くなり、登園・降園の道のりが心配。集団登校か、先生方が近くまで迎えに来ていただくなどの配慮をお願いしたい。</p>	<p>・送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p> <p>・特別な支援が必要な子どもについて、必要な情報等を就学前教育・保育施設から小学校へ共有することができるよう、就学前教育・保育施設と小学校との情報交換・情報共有ができるような仕組みづくりを行います。</p> <p>・どの就学前教育・保育施設に通っていても、小学校への円滑な接続が図られることを大切にし、幼保小連携の強化を進めていくことにより、中学校区に一つの市立幼稚園となった時でも、これまでと同様の幼小接続が保障できると考えています。</p> <p>・小学校との行事について、中学校区内の小学校や就学前教育・保育施設同士での情報共有を強化できるようにしていきます。</p> <p>・小学校の統廃合は、別府市学校適正化検討委員会答申(平成22年2月)を受けて取り組んだ整備計画は別府市立別府西中学校の開校で一旦完了しました。今後は、児童生徒数の推移を見ながら必要に応じて適正化に向けた検討をすることになります。</p> <p>・本ビジョンは令和2～3年に行われた別府市就学前の子どもに関する教育等協議会報告書の「1学級は30人、1園には複数学級がよい」という報告書の内容を受け、一定の集団で育つ力を重視し、子ども(5歳児)の育ちを保障するため、中学校区に一つの市立幼稚園としました。</p> <p>・待機児童について、中学校区一つの市立幼稚園になった時、5歳児が保育所(園)に残るという選択をすることが増えることが考えられます。本ビジョン策定に伴う5歳児の受け皿確保について、具体的な方策をビジョンに反映していきます。また、待機児童対策については今後とも引き続き各就学前教育・保育施設と協議を行い、受入れ人数の確保を行ってまいります。</p>
76	<p>お忙しいところすみません。</p> <p>説明会の中でも、あるかもしれませんが、気になる点をいくつか、ご質問させていただきます。</p> <p>1. 現在、鶴見幼稚園の方を利用しています。統廃合にあたり、現在の校舎をそのまま利用する形でしょうか。現状の人数でも、足りないない部分があるので、どのように使用するかを明確にしてください。</p> <p>また、現地調査等お願いしたいです。</p> <p>2. 今年度、60人をこえ、預かり保育支援員が足りてないまま、スタートしました。統廃合にあたり、先生、支援員の確保はできた状態でスタートして頂きたいです。</p> <p>3. 入園直後等、コースでの帰宅の際に、先生方が送ってくれたりしていますが、校区が広くなるにあたり、送ることは可能でしょうか？1年間の間、安全にこどもたちが登園、帰宅ができるか心配です。</p> <p>まだまだ、気になる点がありますが、はっきりとしたビジョンがわかりません。各幼稚園が、どのようになるかをもっと明確に知りたいです。この状況で、数年後に統廃合が実施されるのは不安です。</p> <p>子供たちが安全に通える幼稚園であってほしいです。</p>	<p>1. 施設について、園児が安心で安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p> <p>2. 安心・安全な預かり保育を実施するために、人員確保に努めます。</p> <p>3. 市立幼稚園の通園区が中学校区となることで、徒歩での通園は難しくなると考えています。また、4歳児はより低年齢になり市内全域から受け入れますので、保護者の送迎が基本になると考えています。送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p> <p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
77	<p>公教育を公平にすることは義務だと思います。定員を定めず、希望する子どもすべてを受け入れるようお願いいたします。また、子どもたちに安心、安全な教育を保障するために、正規職員の採用及び定員増、特別支援教育専任教員の増員、預かり保育支援員の確保、及び増員についてもぜひともお願いいたします。</p> <p>数年前から計画的に進めていた本プログラムとはいえ、これまでと大きく変わることに、保護者をはじめ教職員や地域にとっては大きな不安を感じています。今後、その不安がさらに大きくなるなら、ご尽力いただきたいと切に願っています。どうぞよろしくお願いたします。</p>	<p>幼稚園については幼稚園設置基準があり、各園で認可定員・利用定員の設定があります。令和5年度においても、各園で認可定員・利用定員の設定があります。利用定員については利用希望人数により柔軟に対応しています。認可定員については、保育室1部屋に対し、園児30人が最大収容人数と考えており、各施設に応じて認可定員を定めたいと考えています。ビジョン終了後定員455人(うち4歳児定員50人)は、令和5年度入園園児数と同数であり、今後の子ども人口の推計結果からも、市立幼稚園を希望する子どもは全て入園することができると考えます。</p> <p>別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p> <p>また、特別な支援が必要な子どもに対しては、教育環境を整え、安心して受け入れることができるよう努めたいと考えています。預かり保育支援員については受け入れ数に応じた配置が必要になるため、適正配置を行っていきたくと考えています。</p>
78	<p>公立幼稚園があり、就学前教育の機会が保障されていることは素晴らしいと思っています。これからも引き続き希望する子どもが全て受け入れられること、また、複数年保育が実施され、充実した幼稚園教育が行われるように願っています。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>

■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
79	<p>すべての学校幼稚園で、1校1園の存続が難しい状況のようで、幼稚園児と小学生の交流などの取り組みができなくなり、とても残念に思っています。</p> <p>そのような状況の中でも、よりよい市立幼稚園教育の実現のため、希望する子どもをすべて受け入れたり、存続するすべての幼稚園で複数年保育を実現したりしてほしいと思います。</p> <p>また、閉園する園があることから、徒歩では通えない子どもがいることが考えられます。送り迎えが必要な保護者のために、駐車場の確保や登校する小学生の安全確保の措置が必要にならうかと思います。</p>	<p>小学校に併設された幼稚園が閉園となった時に、幼稚園との連携がなくなるわけではありません。文部科学省が推進している「架け橋プログラム」を別府市においても実現するため、中学校区内で私立施設を含めた幼保小連携・接続に向けた取組をこれまで以上に進めます。</p> <p>市立幼稚園の定員についてはビジョン終了後定員455人(うち4歳児定員50人)は、令和5年度入園児数と同数であり、今後の子どもの人口の推計結果からも、市立幼稚園を希望する子どもは全て入園することができると考えます。</p> <p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p> <p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
80	<p>安心安全な教育ができるように願っています。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
81	<p>まずは、何の目的で2年保育を2園に導入するのが理解できません。少子化から公立幼稚園の数を減らさないことは必要かも知れませんが、しかし、全国的にもスタンダードになり保護者ニーズも高い、しかも教育的効果も高いとされている3年保育を導入せずに、とりあえず2年保育というのはあまりにも社会のニーズとかけ離れていると思います。説明会で「3年保育を希望する方は私立へどうぞ」ともとれる発言が行政の方からありました。ちょっと残念に思いました。長野市長の令和5年所信には、「行政の縦割りを廃し、子どもに対する様々な課題をフックストップで取り組む体制を作り、「こどもまんなか社会」を実現します。」とあります。その言葉とあまりにも温度が遠い感じがしました。確かに幼児教育無償化になり市民にとって公立も私立も変わりがないのかもしれませんが、でも、子どもを中心にするとならば子どもにとってより良いものに行政がしていこうという思いがなければと思います。さらに複数年保育の幼稚園と単年度保育の幼稚園が存在することを行政自ら作り出すことに疑問をもちます。公立も私立も同じ3年保育でお互いに切磋琢磨することが市民サービスの向上につながるのではないのでしょうか。是非とも今後の公立幼稚園の複数年保育の方向性を示したビジョンとなるようにお願いいたします。</p> <p>次に施設についてです。素案には廃園の理由に施設の老朽化が記されていますが、残った園の今後の整備や廃園後の跡地利用は示されていないように思います。今後、別府市がどのような環境で子どもたちを受け入れていくのか、詳細は必要ないと思いますが、残った園の方向性は必要だと思います。例えば、旧青山幼稚園は広さや自然環境など素晴らしい環境にあったものの幼稚園として利用されていない状況です。山の手幼稚園は小学校の一部を利用しているようですが、どうして旧青山幼稚園の場所に幼稚園をつくらないのか分かりかねます。子どもを預ける際に施設や環境、送迎の安全確保も大きな選択理由のひとつだと思いますので、ビジョンに示されるようにお願いします。</p> <p>最後に職員についてです。素案には廃園の理由に正規職員の減少が示され、正規職員を数か所にまとめることで、より教育の質の向上が図られるとあります。これまで市の財政状況もあり、正規採用を抑制してきたことと思います。しかし、ここ最近では、幼児教育施設でバスの中に子どもを置き忘れるなど子どもの死亡につながる事故が起きています。小さい子どもほど予測不能な行動をとったり、自分で判断できずいたりします。子どもの安全安心を確保するためには一定程度の職員数はもちろん、経験が必要です。さらに教育者の質の向上は、机上や短い期間でできるものではありません。たくさんの方の経験によって失敗や成功、同僚との日々の研鑽によって培われていくものではないのでしょうか。廃園の理由に正規職員の数を示すのであれば、公立としての今後の職員採用、育成ビジョンも示すべきだと思いますが如何でしょうか。</p> <p>これからの未来を担う子どもたちの教育は、未来への先行投資だと思います。別府市行政が小さくて弱い立場の子どもたちのためのセーフティネットとして最善を尽くされますように願ってやみません。</p>	<p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合わせ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>施設について、園児が安心して安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p> <p>送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p> <p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p> <p>職員の採用について、別府市では幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p> <p>職員育成については、ビジョン素案30ページに示しているように、正規職員を複数人配置することにより、園内研修が活性化し、OJTが図られるとされます。また、別府市就学前教育・保育振興プログラム【重点的取組③】保育者の資質向上に示しているように、指導主事等の配置をし、園内外の研修支援を行い、専門性の向上につなげます。</p>
82	<p>閉園が決まった状態での発表はおかしいと思う。1校1園が別府の良いところ、我が子は幼稚園に通わせましたが、小学校との交流があったおかげでスムーズに小学校生活がスタート出来たと思っている。校区外の幼稚園に通わせて、校区内の小学校に通わせる意味がわからない。</p> <p>幼稚園に通わせたくても、登園時間、降園時間を考えて諦める親も出てくる。現在保育園に通わせ幼稚園を考えていても時間の関係で保育園に残す親も多くなると、保育園入園が新たに出来ない親も出てくるはず。そういった事も考えているのか。</p> <p>子育て世代、親働き世代の現状をわかってこの素案をあげているかが理解できない。</p>	<p>どの就学前教育・保育施設に通っていても、小学校への円滑な接続が図られることを大切に、幼保小連携の強化を進めたいと考えおり、具体的な方法をビジョンに示したいと考えています。</p> <p>中学校に一つの市立幼稚園になった時、5歳児が保育所に残るという選択をすることが増えることが考えられます。本ビジョン策定に伴う5歳児の受け皿確保について、具体的な方策をビジョンに示したいと考えています。また、待機児童対策については今後とも引き続き各就学前教育・保育施設と協議を行い、受入れ人数の確保を行ってまいります。</p>
83	<p>少子化の現在、閉園は致し方ないのかなと思いますが、あまりにも急な話。せめて5年後、7年後等々長いビジョンで市民に広めてからでは？今、保育園通わせてる保護者は混乱してますよ。もう少し期間があれば先を見据えて子供の預け先を考えたり出来るのに。</p> <p>そして市役所の説明会。中学校校区にしていますが、夜の19時〜とか土曜日とか…小さな子供がいる家庭ばかりなのに行けるわけがない。せめて閉園幼稚園で平日昼間にするとか、別府で子育てしている保護者に対して対応が、配慮が感じられないなと思います。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p> <p>説明会に参加することが難しい方もいることを想定し、説明動画を作成し、公開いたしました。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
84	<p>校区内に歩いて登園できる幼稚園があることは、保護者にとっても園児にとっても安心な子育て環境です。校区外になれば、通園手段や小学校との合同行事など教育への影響がでてくると懸念しています。そもそも、何の目的で2年保育を2園に導入するのが理解できません。少子化から公立幼稚園の数を減らすことは必要かも知れませんが、全国的にもスタンダードになり保護者ニーズも高い、しかも教育的効果も高いとされている3年保育を導入せずに、とりえず2年保育というのはあまりにも社会のニーズとかけ離れていると思います。</p> <p>もっと保護者や教職員の意見を聞いてから、決断してほしかったので、残念でなりません。</p>	<p>小学校との行事について、中学校区内の小学校や就学前教育・保育施設同士での情報共有を強化できるようにしていきます。複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合われ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p>
85	<p>アンケート結果において、保護者は、小学校への円滑な接続を望んでいるのに、ビジョンのまとめでは、休日保育の充実となっているのは、行政のいいように、まとめているように、思えてならない。</p> <p>別府市の将来を担う子どものことを、考えているのか、保護者の願いに寄りそっているのか疑わしい。</p> <p>保護者は、小学校に隣接した地域の幼稚園に、通園させたいと願っているが、アンケートから、読みとれる。</p> <p>長野市長が掲げる子どもを真ん中という姿勢はどこにあるのか？</p> <p>この募集した市民の声を生かした検討結果を決定前に、ホームページではなく、集会を開き、広く市民に公表すべきである。</p>	<p>本ビジョンでは保護者が小学校への円滑な接続を望んでいることは受け止めており、全ての就学前教育・保育施設が小学校との円滑な接続を行えることができるよう、市立幼稚園がコーディネーター的役割を果たすことを示しています。</p> <p>また、説明会やパブリックコメントを受けて、皆さんの不安に対応する具体的な対応策をもって報告会を開催する予定です。広く周知できるよう、周知方法は検討いたします。ビジョン決定版についてホームページ上でお知らせいたします。</p>
86	<p>この度、このビジョンを作成するにあたり、協議会を経て、様々な調査等のご苦労にまずは敬意を表します。</p> <p>これまで、一校一園制を守ることを第一に考えてきましたが、時代の流れとニーズとともに、難しいことも重々承知しています。しかし、このビジョンを見たときに、「こどもまんなか」というテーマがみえてこないのも事実です。</p> <p>ビジョンを謳うなら、もっと、子どもにとって明るい未来が見えてくるもの、子どもと保護者が安心できるものが必要だと強く思います。(説明会に参加して、そのことを強く思った次第です。)</p> <p>以下、意見です。</p> <p>まずは、閉園のスピードが速すぎることです。公表から1年余りでスタートし、2年間で7園の廃園はあまりにも、スピードが速いです。例えば、年少児(3歳児)は就学前までの計画はできていないと思います。それはその子にとってのビジョンです。年中児(4歳児)は14園の公立幼稚園にいけますが、年少児は公立幼稚園3園には入園できません。せめて、閉園のスタートを令和7年度末に延し、その後閉園のスピードを1園ないし2園ごとにしてほしいです。もっというなら、こんなビジョンがあるのなら、5歳児を受け入れる保育園を選んでいただくのもいいかもしれません。もしかしら、保育園選びから、5歳児までのビジョンをもっている保護者も多いと思います。やはり、早急な閉園は、納得いきません。</p> <p>次に、公教育の責務として、市民に平等であるべきだと思います。幼稚園の5園に預かり保育がある状態での保育料無償化に伴う児童クラブへの補助金制度は本当にありがたかったです。地域差もなく、長時間預かり保育がない幼稚園の子どもが安全に生活できる環境づくりを別府市は考えてくれました。このように、地域に差がないようにしてきたこれまでの経緯と違いますが、複数年保育は存続するすべての幼稚園に取り入れるべきです。</p> <p>最後に地域に公立幼稚園がなくなった子どもや保護者も、中学校区の幼稚園を選択することができるような環境整備をお願いします。預かる場所が確保できればよいのではなく、地域にはなくなったけれど公立幼稚園を選択できるような環境整備が不可欠だと思います。駐車場の完備や園舎の整備は絶対が必要です。そうでなければ「ビジョン」ではなく、「閉園のみ」です。</p> <p>私たちはもっともっと当局の方々と話し合いを重ね、これからの在り方を話し合いたいと思っています。「こどもまんなか」で、安心して子育てができる環境づくりを一緒に考えていきたいと思っています。どうかよろしくをお願いします。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取り組みを具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p> <p>複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合われ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>施設について、園児が安心で安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p> <p>送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p>
87	<p>南立石幼稚園、緑丘幼稚園、バグ幼稚園など今後閉園を予定している幼稚園に通う予定だった地区に住んでいる場合、兄弟児がいると幼稚園と小学校が別々のところになることが予想されます。(鶴見幼稚園と南立石幼稚園、境川幼稚園と緑丘小学校など)</p> <p>その場合、運動会や授業参観などの学校行事が同一日に被ってしまうと対応が難しい家庭が大半だと思われます。各幼稚園、小学校毎に開催日を変えるなどの対応策は検討されているのでしょうか？</p> <p>住む地域を考える(家の購入など)際に、幼稚園や小学校に隣接していることは大きな要因の1つと思われます。</p> <p>すでに幼稚園を想定して家の購入をしている家庭もあると考えると、今年話を出して数年後に施行というのは乱暴な気がします。</p> <p>子を育てる親としては準備が難しく、せめて5年、10年など時間をかけて施行してもらいたい。</p> <p>住む地域によっては通う幼稚園が遠くなるため、幼稚園に行かずに保育園に残ろうと考える家庭が増えると思われます。</p> <p>保育園に残る5歳児が増えることを想定した調整についてはできているのでしょうか？</p>	<p>小学校と就学前教育・保育施設の行事について、保護者や子どもたちに負担が少なくなるよう、小学校・幼稚園の連携を図り調整していきたいと考えています。具体的な取組をビジョンに反映いたします。</p> <p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p> <p>中学校区一つの市立幼稚園になった時、5歳児が保育所に残るという選択をすることが増えることが考えられます。市内の各保育所(園)と協議を引き続き行い、5歳児の受け皿の確保について調整していきます。</p>
88	<p>質の高い就学前教育・保育と言うならば</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>現在まで進めてきた幼稚園・保育園民営化の総括をすべきではないだろうか。</li> <li>公立の方が高い質の教育を進めてきたのではないかと思う。</li> <li>「民間の力」より「公共の力」を評価すべきではないだろうか。民間の幼稚園や保育所などは労働条件も悪く、続かない職員が多いと聞いている。これでは質の高い就学前教育・保育は保証できないと思う。</li> <li>小学校区の再編と切り離すのではなく、運動して検討すべきではないか。</li> <li>日本一子育てしやすい街を目指すべきではないか</li> </ol> <p>今回の案から理念が見えてこない。子育てしやすい街になれば市外からの移住も見込める。別府の街は歴史的に女性労働に大きく支えられてきた。労働者不足の今こそ「日本一子育てしやすい街を作る」という理念を持って、具体的なビジョンを示すべきではないだろうか。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>「公教育」とは、公の性質を有する教育組織とされているため、私立学校(幼稚園も含む)も公教育に位置づけられます。(教育基本法第6条)市立幼稚園が7園になった場合でも中学校区一つは市立・私立幼稚園があり、また、平成29年の保育所保育指針において、保育所も就学前教育を担う施設と位置づけられています。このようことから、市立幼稚園が7園になった時でも、各施設において質の高い就学前教育・保育が行われると考えます。各就学前教育・保育施設の保育内容の方向性は「別府市就学前教育・保育振興プログラム」で示されています。</li> <li>小学校の統廃合は、別府市学校適正化検討委員会答申(平成22年2月)を受けて取り組んだ整備計画は別府市立別府西中学校の開校で一旦完了しました。今後は、児童生徒数の推移を見ながら必要に応じて適正化に向けた検討をすることになります。</li> <li>少子化対策として、安心して子どもを産み、育てることのできる社会実現は、地域や社会全体で取り組まなければならない最重要課題の一つであり、様々なアプローチが必要であることを認識しております。今回策定を進めております「別府市就学前教育・保育ビジョン」は就学前の子どもに関する教育等協議会の報告書を受け、協議会報告書の内容(市立幼稚園の適正配置、複数年保育一部導入の検討・認定こども園の普及促進の考え方を明示し政策的に取り組む必要性)を具体化したものとなります。</li> </ol>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
89	<p>○朝日幼稚園と境川幼稚園が複数年保育(2年)を施行的に行うとなっているがなぜ2年なのか。複数年保育ならアンケート結果や協議会の意見からみて3年保育の重要性が挙げられていることから3年保育を行うべきではないか。</p> <p>また、地域差を無くし公平な教育を行うために全国で複数年保育(3年)を実施してほしい。</p> <p>○市立幼稚園を半数にすることで正規職員を複数人配置できるとあるが、公立幼稚園の教育を継承し教育の質の保障をするためにも新規採用を継続的にして欲しい。</p> <p>○別府市がこれまで大切にしてきた一校一園制がなくなってしまうのは非常に残念だが、残った公立幼稚園7園の存続に努めてほしい。</p>	<p>○複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合われ、「市立幼稚園に複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>○正規職員の採用について、別府市では幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p> <p>○ビジョンでは、市立幼稚園の役割が3点明らかになりました。(①幼稚園教育要領に基づいた幼稚園教育の実践、②特別な支援や配慮が必要な子どもやその保護者への支援、③幼保小連携においての中核的・コーディネーター的役割)中学校区において市立幼稚園の役割を果たしていくことが求められます。継続する7園については役割を果たしつつ、魅力ある市立幼稚園として存続できるように努めます。</p>
90	<p>○ビジョンではR23年までの子どもの推移が書かれているが、なぜこんなに早く7園の市立幼稚園を閉園させる必要があるのか。引越してくる時や子どもを保育園通わせようと思う時には幼稚園、小学校までを考えている。兄弟姉妹と一緒に通わせたいと思っている家庭も多いのではないかと。</p> <p>子どもの人数が減っているため一定の集団で育つ力を重視するため閉園する園があるのは仕方ないことかもしれないが、早すぎる。</p> <p>また、認定こども園などの受け皿が整備されてからでもよいのではないかと。</p> <p>○今まで歩いて通っていた園がなくなるということはこれからは保護者の送迎が必要になってくる。駐車場の整備をしっかりとしてほしい。</p> <p>○市立幼稚園の閉園には施設の老朽化もあげられているが、存続する園も老朽化していると思う。新しく建て直すことは難しくても改修や改築を行なってほしい。</p> <p>○公立幼稚園は先生の数が少ないと思う。特に、支援が必要な子どもが複数人いる場合にはその子の育ちを促すため、周りの子どもたちの教育を保障するためにも人員の確保が必要だと思う。園を半数にするのであれば今いる正規職員だけでなくその他の職員も合わせてゆとりある職員数の配置にし、教育、保育の質を向上するようにしてほしい。そのためにも新規採用を継続的に行ってほしい。</p>	<p>○ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取り組みを具体化し、皆様の不安の解消に努めます。認定こども園の開設については、大分県の認可の審査がございますので、開設情報については随時・迅速に公開していきます。</p> <p>○送迎について、園児・児童の安全を最優先に検討したいと考えています。</p> <p>○施設について、園児が安心して生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p> <p>○別府市では、幼稚園教諭に限らずすべての職種において、持続可能な組織体制を構築するため、年齢や経験の平準化などを考慮して市全体の人事計画の中で職員採用を検討しています。また、幼稚園教諭の採用については、将来的な園児数や学級数も考慮して、職員の年齢バランスも考えた採用を考えております。</p>
91	賛成します。	ご意見として承ります。
92	<p>つまりは、統廃合ということで残念です。</p> <p>小学校以前の幼稚園を、小学校ではなく中学校校区にするというのは違和感がないですか。</p> <p>人数が、少ないからこそきめ細かい保育が行えるのではないのでしょうか？</p> <p>効率化、経費削減のためでしょうか？</p> <p>次の世代の育成は、何よりの財産だと思います。少子化に合わせてサイズダウンしてしまうと、もう少なくなる前提で進んでいるように思えてしまいます。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>本ビジョンは令和2～3年に行われた別府市就学前の子どもに関する教育等協議会報告書の「1学級は30人、1園には複数学級がよい」という報告書の内容を受け、一定の集団で育つ力を重視し、子ども(5歳児)の育ちを保障するため、中学校区に一つの市立幼稚園としました。</p>
93	<p>保護者アンケートからビジョンの素案の公表、地域説明会にも参加して、説明会の質疑応答も拝見しました。ホームページ、自治会、各施設の看板に掲示したと言われているも、回覧板や市報には掲載されず、市民に周知されたいとは言えないのではないかと感じます。これまでの地域説明会やパブリックコメントをホームページではなく、きちんと説明する場を設けることが大切だと思います。</p> <p>また、地域や保護者の方の意見を受けて、公立幼稚園の職員が頑張ることはもちろんですが、それだけでは教育の充実や、幼小連携、特別支援を担っていくことは難しいです。適正な人員配置、施設の充実等、お金がかかることもありますが、市としてできることをしていただき、よりよい公立幼稚園の存続に繋げていただけたらと思います。</p>	ご意見として承ります。
94	<p>少子化が進む中、公立幼稚園の再編は致し方ないことだと理解しているつもりです。しかし、再編するための予算の確保は必須と思います。残る園の施設改修、ゆとりある人員配置、特別支援教育の人員及び施設面の充実、職員の計画的採用による人材育成等、魅力ある公立幼稚園の再編案を示していただき、みなさんの理解が得られる対応を願います。</p>	ご意見として承ります。
95	<p>①今回は、計画は統廃合ではないと、説明があったが、就園対象児が減少すると把握している市は、残された園も自然消滅を待っているだけではないか？</p> <p>②複数年保育を、試行的に実施するとあるが、実施されない園の地域に住む子ども、教育を受ける権利が、侵されていないか？ 閉園する園の地域に住む子どもたちの教育を受ける権利が侵されていないか？</p> <p>③複数年保育を二年保育では、園児は集まらないのではないかと？ 保育の質の充実と掲げるのであれば、幼年期の教育は三歳児からではないか？ 胸を張って、複数年保育をすると掲げるのであれば、三年保育の実施ではないか？</p> <p>④市立幼稚園の役割として、幼保小連携においての中核的・コーディネーター的役割担うとあるが、この役を担う専従の教員を配置するのか、幼稚園担当の指導主事、主任や研究主任に仕事を負わせるのか、市は幼稚園教育費を軽減するが、教員の労働負担を増大するつもりなのか？ 幼保小連携を専門に取り組む人員を、採用試験を実施して確保し、幼稚園教育が円滑に行われる環境づくりをする計画はあるのか？ また、幼保小連携は幼稚園だけの問題ではない。小学校側からも担当者、確保するべきではないか？</p>	<p>①令和23年の市立幼稚園児数の推計は254人であり、継続する市立幼稚園については適正規模をほぼ保つことができると考えています。</p> <p>②③複数年保育について、協議会では、複数年保育の重要性も話し合われ、「市立幼稚園における複数年保育の一部導入」という形で報告を受けています。これまで市立幼稚園は5歳児のみの1年保育であり、複数年保育のノウハウは確立できていません。幼稚園教諭が5歳児以下の子どもに対する保育内容・方法を徐々に確立することが必要です。複数年保育の保育年限については、当分の間4・5歳児の2年保育とし、実施園は4歳児の受け入れが可能な施設と考えられる境川幼稚園、朝日幼稚園といたしました。保育年限や実施園の拡大については、保護者ニーズや施設状況等により検討いたします。</p> <p>④教育部学校教育課に配属されている幼稚園担当指導主事は、市立幼稚園教員に対する指導の他、今後は全ての就学前教育・保育施設と小学校の円滑な接続に向けた事業や取組を計画・立案することになると考えられます。一つの市立幼稚園に複数人正規職員を配置した時には、園務を分掌し、正規職員としての職務を果たすこととなります。小学校には幼保小コーディネーターが指名されていますので、幼保小連携を担うこととなると考えます。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
96	<p>廃園を進める事に対する反対ではなく、進め方全般に対する大反対です。 先ず急すぎる。 今回の素案の前段階の別府市就学前の子どもに関する教育等協議会の時点で進捗状況をただHPIにアップするだけでなく、もっとオープンに市民に知らせる努力をするべきだし、その会議の中に保護者が少なすぎる。幼P連会長さん等の役職のある方だけでなく数回はオープンプラットフォーム会議にして広く保護者の意見を聞くべきだった。 別府市はまだ子ども園が3園しかなく各中学校区にない地域ばかり。 認定子ども園の普及促進するならまず少なくとも各中学校区に子ども園が出来てから市立幼稚園の廃園を検討開始すべし。 順番が違う。 何はともあれ先ず廃園では順序が違う。 廃園になった校区の園児を車で小学校に送迎出来ない学校の状況がある中で、そこを解決せずに廃園を先に決めるのはやはり順序が違う。 廃園にするにしてもまだ片付いてない諸問題を解決して保護者や園児が安心できる状況が整ってからの廃園時期の話合いをスタートするのが筋だと思います。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
97	<p>私は県外出身であります。 結論から先に意見しますと、5歳児しか通わない幼稚園は不要です。減らすというより、不要です。 朝見出身の私の母も、必要性を感じておりません。私は都内の保育園の出身で、卒園後小学校に入学して、初めての人や環境に何ら疑問や不自由さを感じませんでした。子供にとっては初めての事で、人生で一回しかない出来事です。 逆に言えば、その一回の出来事のワクワクやドキドキは大人になっても覚えていますし、別府の幼稚園文化ではその経験が味わえないこととなります。昔からいる人は文化だの慣習だの言いますが、県外者からしたら明らかに4歳～6歳までの3年間がばたつくだろうと危惧します。どこがスムーズなの？と聞きたいです。 また、話が急すぎるという現場のお声がありました。 他の事でもそうですが、現場とどれくらいコンタクトを普段から取っているのでしょうか？現場が知らないことが多い気がします。 非公式でも噂程度には話が広がっていい情報すら、保護者の方が先に知っていることがあり、現場保育士をはじめ教育に携わる役所の人間の質の低さだと私は思います。また、対応の質も同じです。 幼稚園を閉鎖するならば、その後の活用方法ではなく、閉鎖することで何人の子供に影響が出るんですか？その子達をどう守ってあげるんですか？そういう事を具体的に決めてから行動して下さい。 病児保育もそうでしたが、空白の時間は作らないで下さい。人は24時間365日生活をしなければいけないのです。 何か不都合が生じたなら、ご自身や市で責任を持って預かるくらいの覚悟を持って何事もして下さい。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
98	<p>私は他県出身であり、別府市に居住して、幼稚園と小学校が併設されており、小学校に上がる前の幼稚園の段階である程度の人間関係を築ける環境が素晴らしいと思っています。今回、その環境が無くなる幼稚園があるのが非常に残念です。</p>	<p>一校一園制のよさは十分承知しています。幼保小連携については、どの就学前教育・保育施設に通っていても保障していくことができるように市立幼稚園が就学前教育・保育施設と小学校をつなぐコーディネーターの役割を果たしていきます。</p>
99	<p>私は元々、別府市の「一年幼稚園制」には反対でした。1番は保護者の負担が大きくなる事と、それ以上のメリットが見えない事。 認定子ども園が増え、いずれは2年幼児教育制になると大分県の学力も向上していくと考えられます。 別府市の財源を考えると、無駄を省いていく、省かなければならない、とも思います。 ただ、この素案は保護者から見れば「ボツ」に出て来た内容と受け取る方が多いのも事実です。この手の案件は、少しずつ小出しに情報を出した方がいい案件だったと感じます。当事者からしたら死活問題にもなります。 後、私が懸念しているのは、認定子ども園では無く今迄通り運営される保育園さんの生き残りについてはとても心配しています。これからも少子化は続きますが、子供達の教育現場は(指導や質等)変わる事なくより良きものにしなければなりません。 職員の皆様も大変であろうと思っています。でも私を含め現役子育てママパパの立場になったらという気持ちを忘れずに、これからもご対応や政策を考えてもらいたいなあと思っております。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
100	<p>閉園する期間が短すぎる。準備をしてからにしてほしい。そのための議論の時間をとって。市民の声を聞いてほしい。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>
101	<p>現在、鶴見幼稚園でPTAをしています。鶴見幼稚園で保護者会を開き、この素案を受けて保護者で話し合いをしました。 不安はたくさんあるのですが、1番は老朽化です。築年数47年の鶴見幼稚園より新しい園がたくさん閉園するのに、老朽化を理由にはできないのではないのでしょうか？鶴見幼稚園は全体的に暗くて、壁や床も古く、トイレもとても暗くて怖いです。現在使用している洋式トイレは二つで、和式が二つあっても、現代の子どもたちには使えず、62人の子供達が利用するにはかなり少ない状況です。2つしかない洋式トイレでいつも混み合っています。子供の人数の割には部屋数も少ないです。ぜひ、改築してほしいです。</p>	<p>施設について、園児が安心で安全に生活できる環境を維持するための修繕等は、これまでも必要に応じて随時実施しており、今後も引き続き行います。また、大規模な改修等には大きな予算が必要となりますので、施設の管理者として優先順位を決め、計画的に対応します。</p>
102	<p>子どもが別府中央小学校へ通っています。 ①ベッぷ幼稚園を閉めるにあたり、その後のアフターフォローはどのように考えていますか？ ②境川幼稚園へ行かせた時、現在小学校とのかかわりがあります。運動会やその他の行事に対してはどうなっていますか？(中央小学校・校区の子どもが境川に通う際、境川小学校と今までみないな係りは少し困ります。その事は考えていますか？ ③今回の閉園について別府市が勝手に閉園を決めていますよね？市議会議員さんへの承認はとれているのでしょうか？認定子ども園を作るということでしたが、その予算はどこから出るのですか？ ④この別府をこれから盛り上げて行くのは今の子ども達です。その子ども達が別府を好きになるようなことを別府市はしませんよね？今の子ども達を無下にしてている事の実感はおありでしょうか？</p>	<p>①②本市には、就学前教育・保育施設には市立幼稚園、私立幼稚園・保育所、認定子ども園といった、様々な選択肢があると考えています。閉園になったことで、中学校区内の市立施設に通わなければならないということではなく、それぞれのご家庭のご事情・お考えにあった施設を検討していただきたいと考えております。また、小学校は別府中央小学校に就学することになり、様々な不安が出てくるのではと思われます。子どもや保護者が安心して小学校に就学することができるよう、幼保小連携や教育・保育の充実等に努めたいと考えています。 ③ビジョン素案については9月議会、厚生環境教育委員会で報告をしました。説明会やパブリックコメントでいただいた意見を反映させたビジョン素案見直しについても、議会に報告する予定です。 認定子ども園移行については現在の施設を利用した移行も可能です。新增改築・大規模改修等が必要な場合は国交付金による施設整備費補助(国1/2、市1/2、事業所1/4負担)の活用もごさいます。</p>

## ■ご意見及びご意見に対する市の考え方

番号	ご意見	市の考え方
103	<p>・今回のビジョンのテンポは保護者も(準備する側の)保育園・幼稚園も準備する期間が短く、混乱しています。もっと当事者を含めて協議をした上で進めてもらいたいです。</p> <p>・閉園する幼稚園については、閉園せず①例えば外国の子どもを積極的に受け入れる②障がいのある子のために児童発達支援事業所、保育所等訪問支援などの事業を一緒に行い、インクルーシブな環境をつくってはどうか？福岡寿さんという方が、障害児と健常児をミックスした支援のあり方を提案しています。</p> <p>・子育てをしやすい別府市であってほしいです。</p>	<p>ビジョンの計画期間について、説明会やパブリックコメント等でいただいた皆様のご意見等を踏まえ見直しを行いました。見直し後の計画期間の中で、取組を具体化し、皆様の不安の解消に努めます。</p>